



GROUP DYNAMICS

オリックスグループのご案内



世界がよりよい方向に進むきっかけとなる
“未来をひらくインパクト”をもたらす
社会に貢献してまいります

取締役 兼 代表執行役社長・グループCEO

井上 亮

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループに成長してまいりました。現在は、世界約30カ国・地域において、約35,000人の従業員により事業を展開しております。ビジネスのグローバル化が進み、サステナビリティへの取

り組みが求められる中、企業が果たすべき役割は大きくなっています。オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。2024年で60周年を迎えるオリックスグループは、このPurposeを軸にグローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

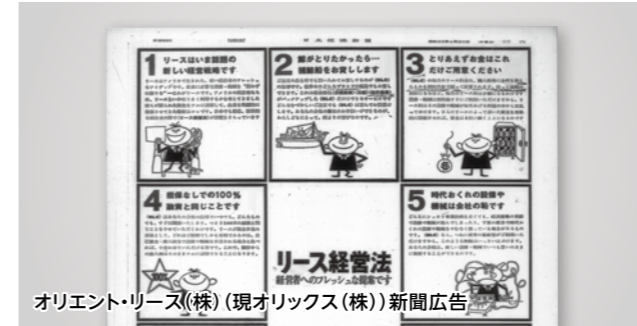
会社概要

会社名	オリックス株式会社
英文社名	ORIX Corporation
設立	1964年4月
所在地	〒105-5135 東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービル南館 ※2021年5月6日に上記住所へ移転しました。
代表者	取締役 兼 代表執行役社長・グループCEO 井上 亮
決算期	3月
株主資本	3,543,607百万円
従業員数	34,737名
発行済株式総数	1,234,849,342株 ※当社は2013年3月31日最終の株主名簿に記載された株主に対して、2013年4月1日付で1株につき10株の割合をもって株式分割を行いました。
上場証券取引所	(国内)東京証券取引所 プライム市場(証券コード:8591) (海外)ニューヨーク証券取引所(証券コード:IX)
事業内容	多角的金融サービス業
グループ会社	連結会社999社 関連会社138社



オリックスグループには、新たな価値を生み出し続けてきた歴史があります

1964 新しい金融手法「リース」を日本へ導入、自主・独立路線の確立



1964年に設立されたオリエント・リース株式会社は、米国で行われていた「リース」という新たな金融手法を日本へ導入。商社や銀行という株主会社を経由した営業スタイルから直接営業へと徐々にシフトしていきました。設立から6年後の1970年4月、大阪証券取引所市場第二部に、1973年には、東証、大証、名証の市場第一部に上場。リース業界で初めて第一部上場企業となり、自主・独立路線の基礎を築きました。

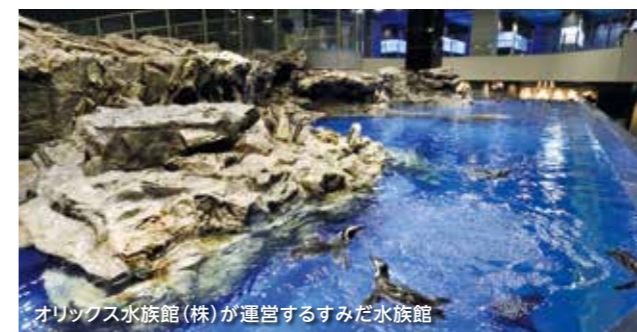
1980 事業の多角化と海外進出



国内では設備・機械などのリースを起点に、自動車や船舶・航空機のリース、計測機器のレンタル事業など、隣接する分野へ事業領域を拡大していきました。また、1971年に香港に初の海外現地法人を設立したことを皮切りに、毎年1カ国のペースで海外進出も推進。25周年を迎えた1989年にはグループCIを導入し、社名も「オリックス」に変更しました。

1990

M&Aで成長を加速、金融関連事業の拡大



バブル崩壊の影響をいち早く切り抜け、M&Aなども推進しながら「多角的金融サービス業」へと進化していきました。住宅ローンなどリテール分野の拡充を進めてきた中で、生命保険業や銀行業に参入。また、事業再生などの投資事業やサービス業、不動産の開発や施設運営事業などへと事業領域を拡大し、専門性を蓄積していきました。

2000

2010 次の50年、そしてその先に向けて新たなステージへ

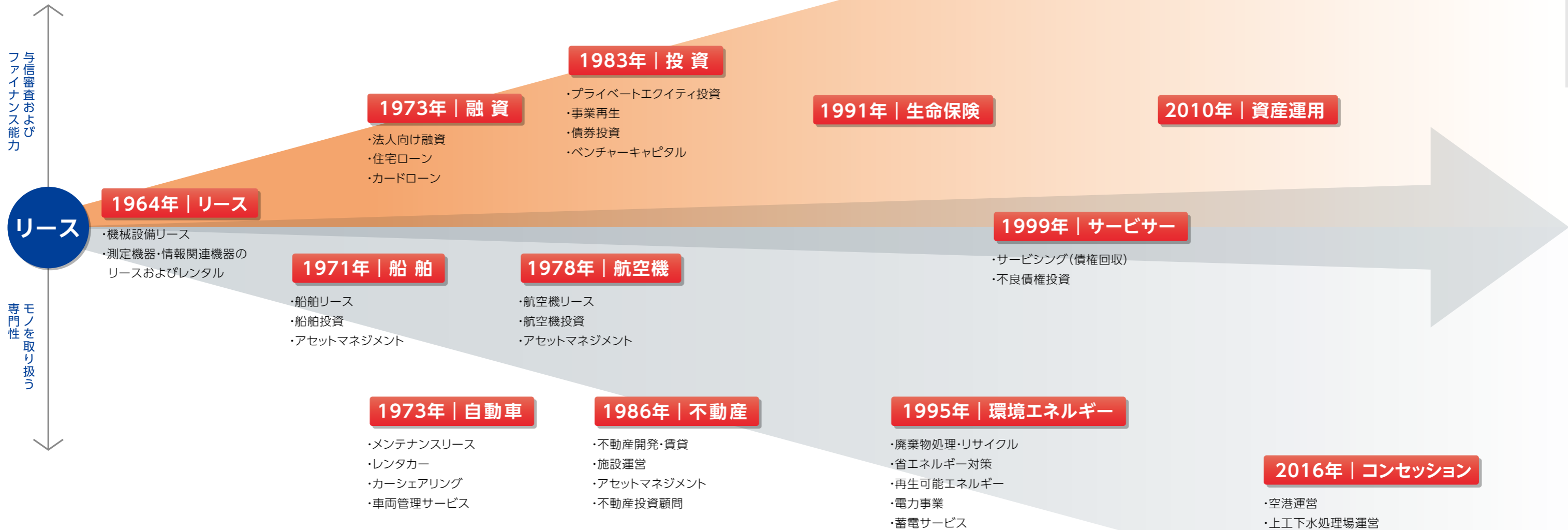


リーマンショック以降、金融ノウハウを基に、運営事業やアセットマネジメント事業を強化してきました。2015年に、オリックスとVINCI Airportsを中核とするコンソーシアムにより関西エアポート株式会社を設立。関西国際空港と大阪国際空港、神戸空港の運営を開始しました。オリックスは、変わり続ける事業環境やお客さまのニーズを捉えて変化を続け、常に新しい価値を創造しています。

2020

隣へ、さらに隣の事業領域へ

オリックスグループは、1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、新たな専門性を獲得することにより事業を進化させてきました。リース事業を手掛ける中で培った「与信審査およびファイナンス能力」と「モノを取り扱う専門性」を生かし、現在では法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。



数字で見るオリックスグループ

■ グループ従業員数

34,737 名

従業員13名でスタートしたオリックスは、現在世界各国で約3.5万人が働く企業へと成長しました。

■ グローバルネットワーク

28 カ国・地域

1971年の香港進出以来、海外ネットワークを拡充し、グローバルにビジネスを展開しています。



■ 純利益(連結)

2,731 億円 (2023年3月期)

分散された事業ポートフォリオにより、安定した利益を確保しています。

■ 黒字継続

58 年

規律ある経営により、設立翌年以降、連続で黒字を達成しています。



Purposeは、オリックスグループの社会における存在意義であり、私たちのすべての活動の根幹となるものです。
Cultureは、Purposeを実現するために、世界中のオリックスグループ社員が大切にしている共通の価値観です。
この「ORIX Group Purpose & Culture」を軸に、オリックスグループとして一体となり、社会やお客さまの課題解決に貢献していきます。

Purpose 存在意義

**変化に挑み、
柔軟な発想と知の融合で、
未来をひらくインパクトを。**

私たちオリックスグループは、祖業であるリースを起点に、「隣へ隣へ」と事業領域を広げ、多角的に事業を展開するユニークな企業グループとなっています。
そんな私たちだからこそ培ってきた強みがあります。

それは、時代の要請をいち早く捉え、それに応えるためのビジネスの芽を見出すこと。
その芽を育てるために、既存の枠組みにとらわれない“柔軟な発想”と、幅広い知見を生かす“知の融合”で、独自のこたえを作り出すこと。

この強みを生かして、私たちは自ら挑戦し、挑戦する人々を支援することで、世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”を生み出し続けています。

企業が時代を越えた進化を遂げるように。経済や社会が活性化するように。人々がなりたい自分に近づけるように。
すべては、世の中が持続可能なあり方へと進んでいくために。
それが、私たちのパーパスです。

Culture 価値観

**多様性を
力に変える。**

異なる視点や専門性を持った仲間と意見を交わし、垣根を越えて協力し合います。

**挑戦を
おもしろがる。**

独自の価値を生み出すための方法を考え抜き、取るべきリスクを見極めたうえで、新しいことにも前向きに取り組み続けます。

**変化に
チャンスを見出す。**

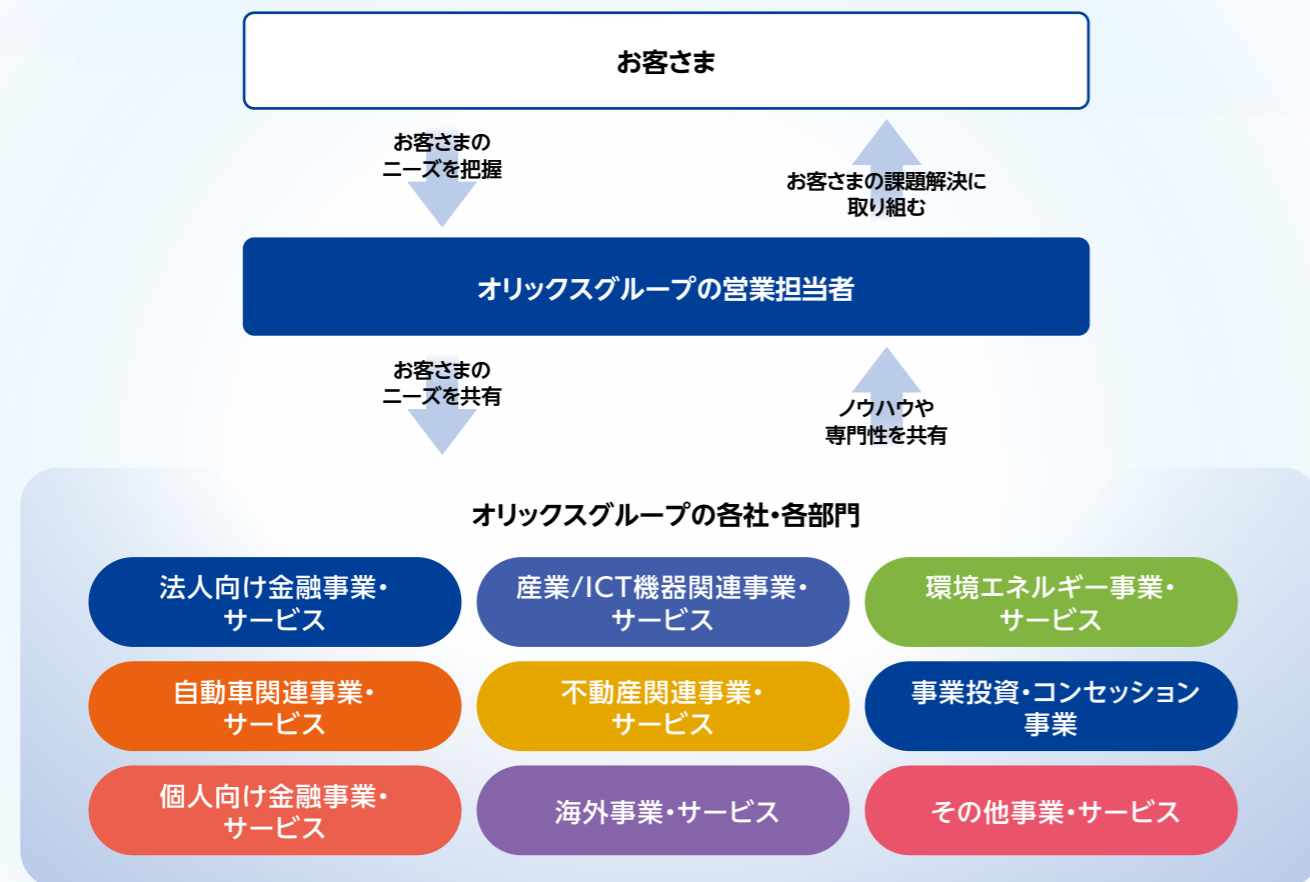
広い視野で時代の流れを捉え、変化の兆しに対していち早く行動を起こし、自らが進化する機会にしています。

お客様を支援する体制を築き 最適なソリューションをご提供します

オリックスグループには、幅広い分野における専門性、グループ会社や部門の垣根を越えたチームプレー、日本全国、そして世界28カ国・地域のお客様とのつながりがあります。こうしたお客様を支援する体制を築き、最適なソリューションをご提供することで、お客様の課題解決に貢献します。

専門性とチームプレーで答えを出す

日々さまざまなお客様と向き合う営業担当者が窓口となり、オリックスグループの各社・各部門とも連携しながら、チームプレーでお客様の課題解決に貢献します。それぞれの領域における専門性と、グループ各社・各部門の垣根を越えた協業「Co-Work」を掛け合わせることで、多角的な視点から新たな価値を創出しています。



法人向け金融事業・サービス	p.09	事業投資・コンセッション事業	p.27	社会貢献活動	p.35
産業/ICT機器関連事業・サービス	p.15	個人向け金融事業・サービス	p.29	スポーツとのかかわり	p.36
環境エネルギー事業・サービス	p.17	海外事業・サービス	p.31	国内・海外グループ会社一覧	p.37
自動車関連事業・サービス	p.21	その他事業・サービス	p.32		
不動産関連事業・サービス	p.23	オリックスのサステナビリティ	p.33		

日本全国・世界に広がる営業拠点

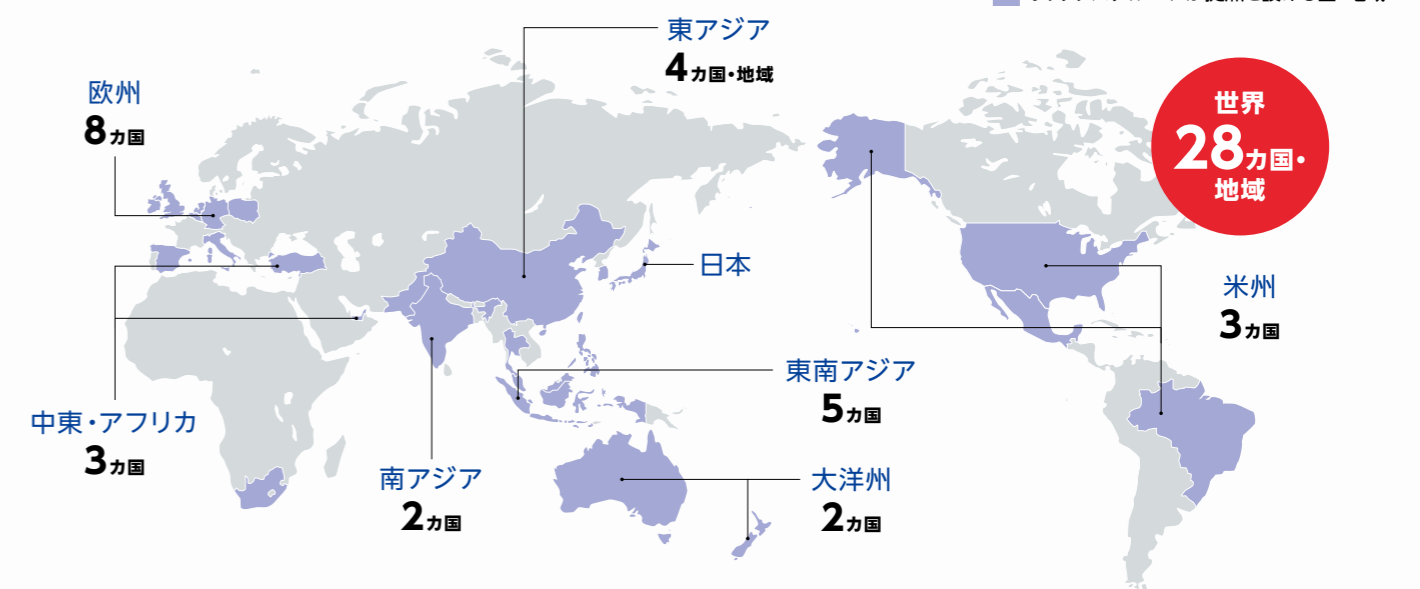
日本を含む世界28カ国・地域でグローバルかつ多彩なビジネスを展開するオリックスグループ。世界中のお客様のニーズに応えることにより豊富な経験を蓄積し、その経験を共有することにより、幅広い視点から最適なソリューションを導き出します。

オリックス株式会社の営業拠点

(2023年7月1日現在)



オリックスグループのグローバルネットワーク



法人向け金融事業・サービス

全国の営業ネットワークによる取引を通じて、お客さまのニーズや経営課題を把握し、チームプレーで最適なソリューションをご提供します。

資金・設備調達

お客さまのさまざまなニーズに適した方法で、資金・設備調達をサポートします。



資金調達

	概要
融資	運転資金や設備資金など、お客さまのさまざまなニーズに合わせた資金をご融資します。
ファクタリング (債権買取)	売掛債権をオリックスが買い取ることで、早期資金化や与信のリスクヘッジのニーズにお応えします。売掛債権買取以外にも、手形買取、診療・介護・調剤報酬債権ファクタリングサービスなども行っています。
支払委託	物件の購入やソフトウェア開発費用、工事費用などの債務を対象として、オリックスが立て替え払いをします。

設備調達

	概要	主な対象物件	対象物件の 所有権	基本契約期間 満了時
ファイナンス・リース	ICT関連機器、店舗設備、機械設備など、動産の導入をサポートします。	一般設備機器	リース会社	再リース または物件を リース会社に返却
オペレーティング・リース	計測器、分析機器、建設機械など、ご指定の購入先から新規に購入し、将来の売却見込価格(残価)を設定した上でリース料を算定します。	将来価値の見込める特定汎用機器	リース会社 または レンタル会社	延長または物件を リース会社/ レンタル会社に返却
レンタル ▶ p.15	ICT関連機器など、最新商品への入れ替えサイクルが早い設備や短期間の利用をご希望される設備などは、レンタルが有効です。	レンタル会社の在庫から選択	レンタル会社	延長または物件を レンタル会社に返却
割賦	物件代金を分割して支払う売買契約です。対象物件の範囲が広いことが特徴です。	一般設備機器	契約期間中は リース会社が留保	お客さまに 所有権移転

生保・損保・年金

経営者の万が一に備える事業保障やリスクマネジメント、退職金や企業年金の積み立てなどの福利厚生に関する課題に対し、最適なソリューションをご提案します。

生命保険販売

取り扱い
保険会社
25社

代理店として、オリックス生命をはじめとする25社の生命保険商品を取り扱っています。幅広いラインアップの中から、お客さまのご要望にお応えできる生命保険商品をご提案します。(社数は2023年8月31日現在)

取り扱い例

- 経営者に万が一のことがあったときなどに備える企業防衛のための保険
- 役員の死亡保障や退職慰労金を準備するための保険
- 従業員の福利厚生のための保険

損害保険販売

取り扱い
保険会社
9社

企業を取り巻くリスクは、時代の変化とともに多様化しています。9社の損害保険会社の代理店として多様な保険を取り扱い、きめ細やかなプランニングにより、企業経営のリスクマネジメントをお手伝いします。(社数は2023年8月31日現在)

取り扱い例

- 従業員の不正行為や業務委託先から個人情報漏洩した場合の賠償リスクに備える保険
- 従業員の業務中の事故によるケガなど、労働災害に備える保険

企業年金サービス(確定給付企業年金制度導入支援) 厚生労働大臣指定法人(指定法人第26号)

オリックスが中心となって設立した「ベネフィット・ワン企業年金基金」へご加入いただく形式で、確定給付企業年金制度をご提供します。

ベネフィット・ワン企業年金基金とは?

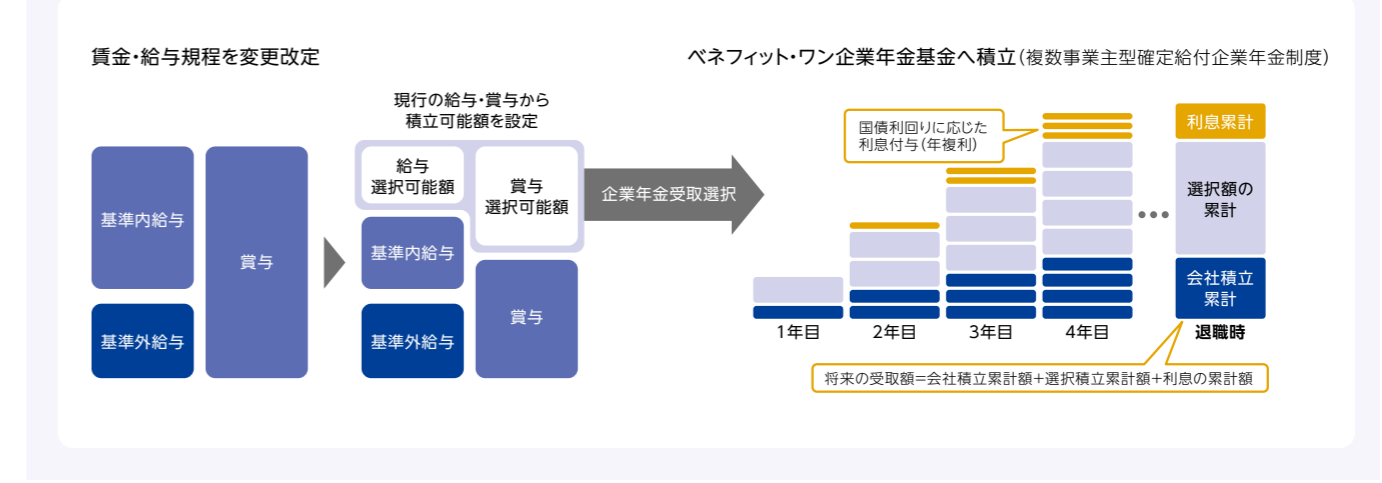
- 給付設計は利率変動型のキャッシュバランスプランを採用
- 年金資産は大手生命保険会社の一般勘定のみで運用しており、追加負担発生リスクを極小化
- 退職給付会計上は確定拠出年金に準ずる会計処理となりますが、確定給付企業年金なので退職金として受取可能

加入者数
約**12万人**
※2023年7月末時点

活用例

ベネフィット・ワン企業年金基金を活用した「選択制確定給付企業年金制度」

- 従業員の希望により、賃金の一部について退職金(企業年金)として受給することを選択できる制度です。
- 退職金(企業年金)受取を選択すると、選択額は会社積立額に加算して確定給付企業年金制度に積立てられ、かつ、国債利回りに応じた利息が給付されて、退職時には元利合計額が支給されます。
- 加入を選択した方の課税所得や標準報酬月額、企業年金積立額を除いて算定されます。

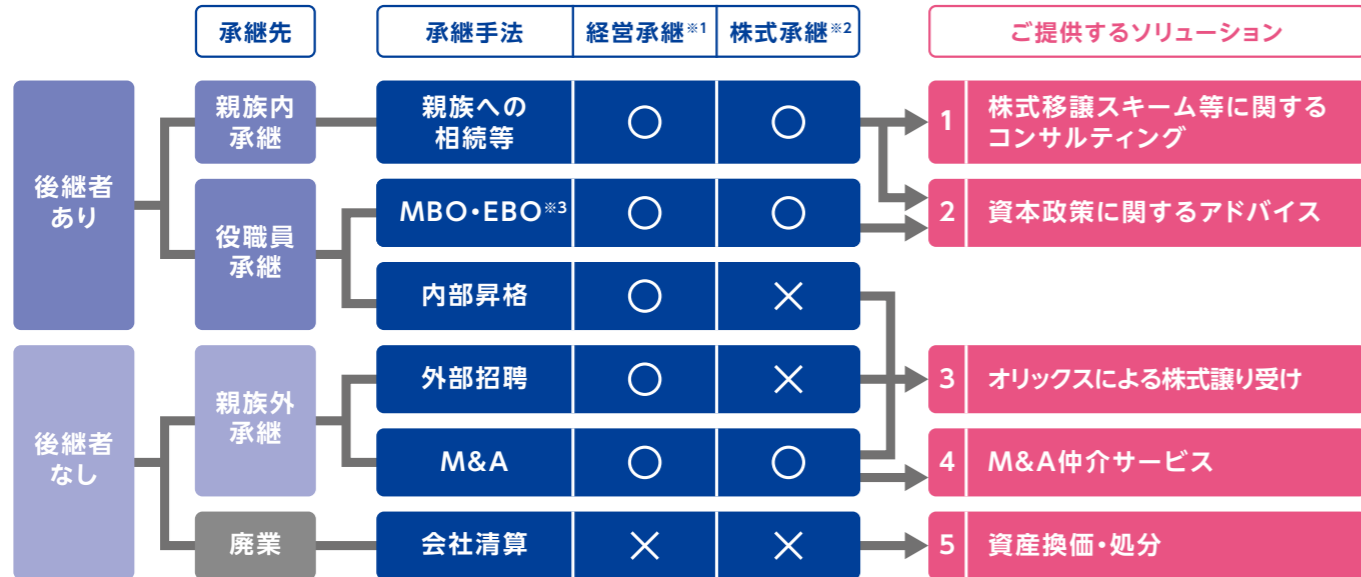


事業承継支援

これまで培ってきた金融ノウハウをはじめ、幅広いサービスやソリューションを事業承継支援というサービスに生かし、お客様の企業価値向上をサポートします。

事業承継に関するオリックスのソリューション

事業承継の検討に際し、事業を継続する意思がある場合、後継者の存在により、承継手法が異なります。



※1「経営承継」とは、経営者としての立場および人脈、経営ノウハウなどの承継です。 ※2「株式承継」とは、自社の株式の承継です。
※3「MBO・EBO」は役職員が既存株主から自社の株式を取得し、オーナー経営者となる行為を指します。

事業承継支援取り組み事例

後継者の不在などに悩む企業に対して、中長期的に経営をサポートした上で、次の後継者にバトンを受け継ぐ取り組みを推進しています。

① トンプソントーク株式会社

事業内容 業歴42年のゴルフ場の散水設備工事会社

目的

経営体制の構築や従業員の雇用確保を目的として、2019年にオリックスに株式を譲渡。オリックスは同社の経営体制などのガバナンス体制構築に貢献した上で、2021年にオリックスグループの顧客企業へ株式を譲り渡しました。

④ 株式会社東京ソイルリサーチ

事業内容 業歴57年の地質調査会社

目的

「企業文化を尊重しながら、事業を発展させていく」という方針に共感したことに加え、株式の分散リスクを解決するために、2019年にオリックスに株式を譲渡。

詳しくはこちら [オリックスの情報発信サイト「MOVE ON!」](#)



② 医療法人社団順正会

事業内容 業歴30年の「ヒロオカクリニック」を運営する医療法人

目的

代表者の退任を機に、医療経営に専念できる環境を整えることを目的として、2019年にオリックスの連結子会社で医療機関向け経営支援サービスを手掛ける株式会社CMCへ経営コンサルティング業務を委託。

③ 計測ネットサービス株式会社

事業内容 業歴25年の計測システム開発および計測機器レンタル会社

目的

次世代を担う経営者の育成や人事労務、コンプライアンス体制などの社内管理体制の強化による持続的な企業成長を目指して、2020年にオリックスに株式を譲渡。

⑤ 株式会社レックス

事業内容 業歴45年の計測器・測定器のレンタルおよび販売会社

目的

今後の成長に向けた事業パートナーの確保を目的として、2022年にオリックスに株式を譲渡。同社のオンラインチャネルとオリックス・レントックの豊富な商品ラインアップを融合することで、顧客層の拡大や新たなレンタル需要の取込みによる収益機会の拡大を目指す。

M&A仲介サービス

2021年に、中小企業庁のM&A支援機関登録制度に基づく支援機関としての登録を実施。事業承継課題に対する解決手段の選択肢をより充実させるため、M&Aの仲介サービスを展開しています。

航空機・船舶投資

金融に関わる幅広い知識と専門分野でのノウハウを生かして、お客様の経営をサポートします。

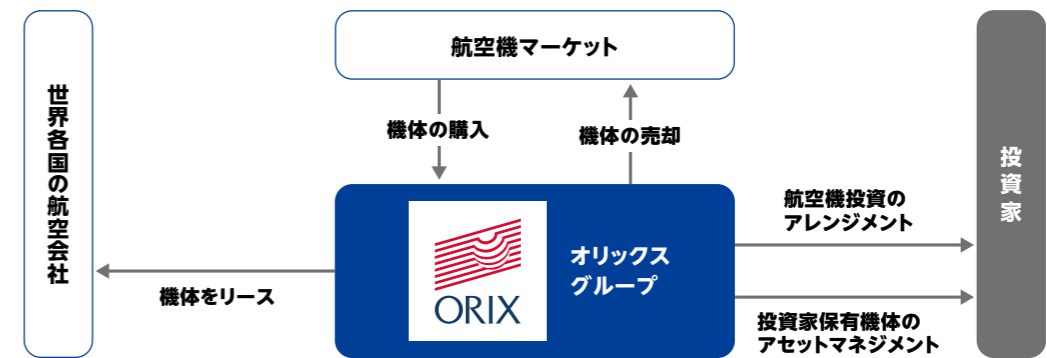
航空機事業

1978年に航空機ファイナンス事業に参入、1991年にアイルランドに航空機リース専門会社を設立し、航空機のオペレーティング・リース事業を開始して航空機事業のノウハウを蓄積してきました。自社保有機のみならず、航空機事業の豊富な経験を生かし、国内外の投資家に対して、航空機投資のアレンジメントや、機体の売却や再リースを含むアセットマネジメントサービスをご提供しています。



航空機の保有・管理機数
200機以上

※2023年8月1日時点



船舶事業

1971年から船舶リースを開始し、その後海運不況で返船されてきたリース船を自社で運航・管理したことからノウハウを蓄積してきました。

近年では新造船への投資も行い、社船として主にハンディサイズバルカー(ばら積み船)を保有し、国内外の穀物商社や電力会社などの大手企業へ提供しています。

また、1996年に国内で初めて法人投資家向け船舶投資事業(小口)の組成を行い、現在でも多数の投資案件をアレンジし、お客さまにご提供しています。

船舶ファイナンス事業ではサステナブル・リンク・ローンをご提供しており、金融面でも船舶業界の脱炭素化に向けて貢献しています。



【サステナブル・リンク・ローンについて】

融資対象となる船舶の年間CO₂排出量を基準値とし、融資実行後に当該船舶の年間CO₂排出量が基準値未満となった場合、翌年1年間の金利を優遇する取り組み。CO₂排出量は一般財団法人日本海事協会(ClassNK)が算出し、客観性と公平性を担保します。

決済関連サービス

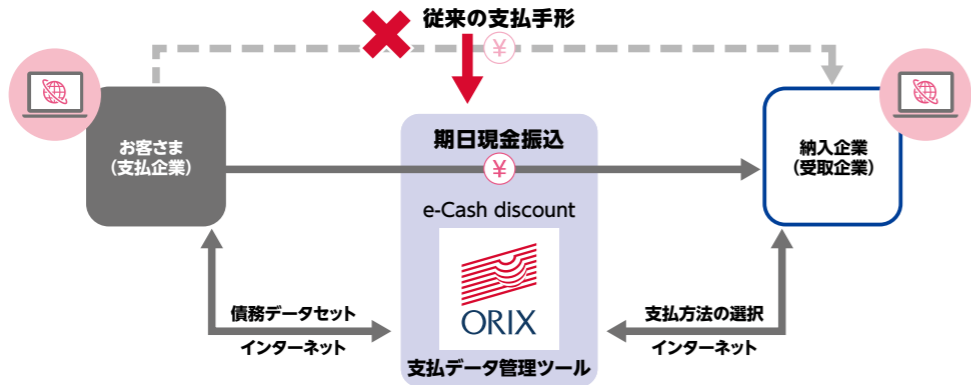
コストの削減や業務の効率化など、企業の課題を解決するさまざまな方法をご提案します。

手形削減システム「e-Cash discount」

多くの手形発行先を抱えるお客さまに、手形の支払サイトを維持したまま期日現金振込に変更する仕組み（支払データ管理ツール）をご提供します。支払企業さまと受取企業（=納入企業）さまの決済情報をインターネット上でつないで、支払業務をサポートします。

e-Cash discountの機能

- ① 納入企業との支払情報の共有
- ② 支払期日の管理
- ③ 納入企業に対する割引機能
- ④ 銀行に支払指図するためのFBデータおよび各種帳票の作成



支払企業のメリット

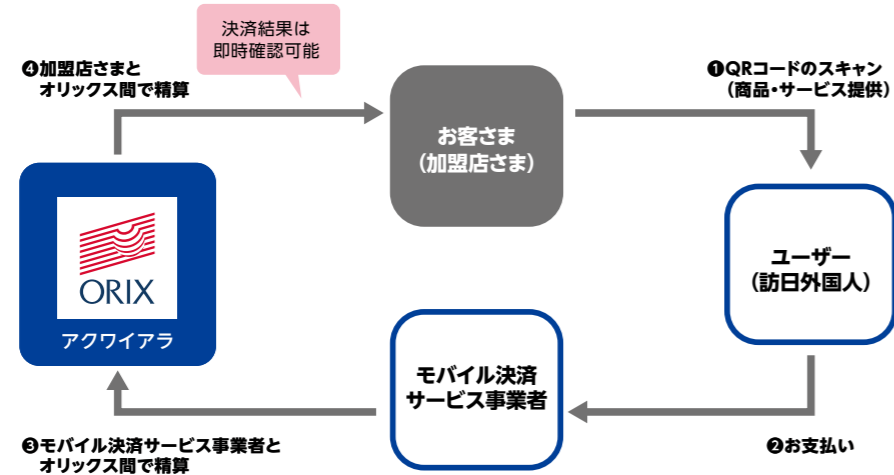
- ・導入コスト、月額基本料は不要
- ・従来の手形に係るコストを削減
- ・操作が簡単のため業務効率化が可能
- ・納入企業側の手続きが簡単のため応諾いただきやすい

納入企業のメリット

- ・インターネット環境さえあれば簡単に手続き可能（インターネットバンキング不要）
- ・手形コスト（領収書印紙代・手形取立手数料等）を削減
- ・割引払いを選択すれば、オリックス（債務引受人）から割引日に自動入金されるため、スムーズな資金化が可能

モバイル決済サービス

中国のモバイル決済サービス「アリペイ（Alipay）」「WeChat Pay」の加盟店契約業務（アクワイアラ業務）を行っています。全国の小売業や飲食業などのお客さまが訪日外国人の消費需要の取り込みを目的にモバイル決済サービスを導入する際、モバイル決済サービス事業者とお客さまとの間で、決済処理および精算業務を行います。



その他

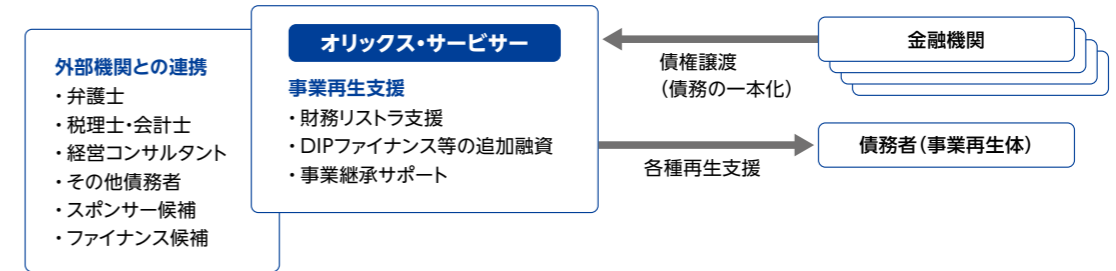
資金運用・資産流動化（信託業務）

お客さまの大切な資金を運用していただくため、一般大口定期預金などの預金商品や、金銭信託、投資信託（私募）などの運用商品をご提供しています。また、信託機能を活用し、資金調達ニーズやバランスシートの改善などのご要望にお応えします。

サービシング（債権回収）

豊富な実績と高い専門性を生かし、多種多様な金銭債権の管理・回収（サービシング）や事業再生支援を行います。証券化案件、ノンリコースローン債権、住宅ローン債権などの各種サービシング、債権ポートフォリオへの投資・回収、事業再生ビジネスを手掛けています。

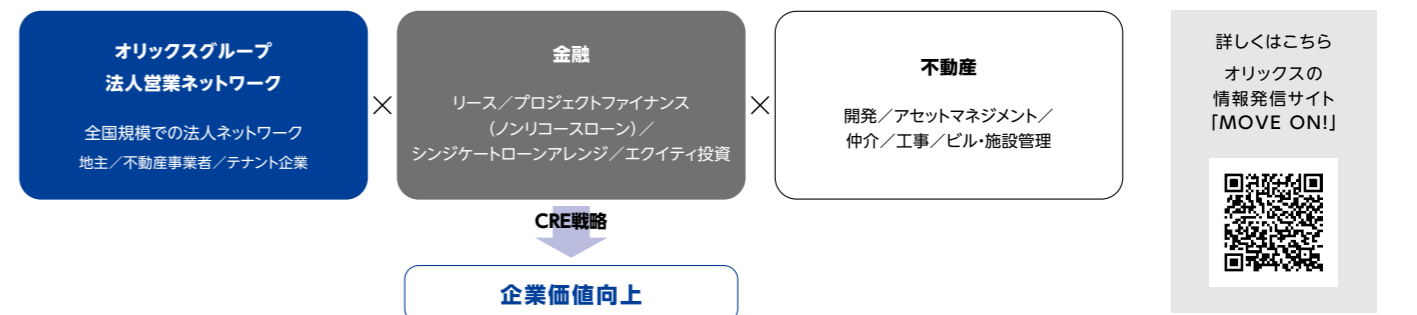
事業再生スキームイメージ



CRE (Corporate Real Estate) 戦略支援

CRE (Corporate Real Estate) 戦略とは、企業にとって重要な資産である不動産を活用し、企業価値を向上させる経営戦略の一つです。新規購入や売却だけでなく、遊休地の活用や資産流動化などさまざまな施策によって、財務体質の強化、資金調達力の向上、安定収益の確保やコスト削減などの効果がCRE戦略には期待されます。金融、不動産分野への幅広い知見と高い専門性を生かすとともに、オリックスグループの法人営業ネットワークを活用し、保有不動産の有効活用や新規の不動産投資などのCRE戦略をご提案します。これまでに、セール&リースバック*や不動産売買における仲介、ビジネスパートナーのマッチングなど、お客さまのニーズや経営課題に合わせて最適なCRE戦略の立案・実行をサポートしています。

*保有する不動産をリース会社に売却し、リース会社から物件を賃借し利用を継続する取引。資金調達手段の一つ。



事例

大型住宅開発プロジェクトにおける資金調達支援

複数の大手不動産事業者による大型住宅開発プロジェクトにおいて、スキームの構築、プロジェクトファイナンス*による資金調達支援を実施しました。プロジェクトファイナンスを活用することで、大規模な資金調達が可能となり、プロジェクト参画企業の財務体質への影響を軽減しました。
*プロジェクトから生じるキャッシュフローをもとに資金調達する方法。

ビジネスパートナーのマッチングを含めた不動産の有効活用支援

上場不動産会社が保有するマンション開発用地において、周辺エリアのマーケット分析を行い、エリアのニーズにあったホテル開発を提案しました。ホテル運営事業者の紹介も実施し、エリアのニーズの把握、ビジネスパートナーのマッチングにより、最適な不動産活用の実現を支援しました。

産業/ICT機器関連事業・サービス

約4万種におよぶ機器のレンタルなど、必要な機器や技術をスピーディにお届けし、お客さまの環境変化への対応を後押しします。



オリックス・レンテック 相模原技術センター(オードストア)

イノベーションの促進や働き方改革など、社会の急速な変化への素早い対応が求められる今、あらゆる現場において、機器や技術、ICT(情報通信技術)環境の継続的なアップデートが重要な課題となっています。「機器」だけでなく「技術」と「ノウハウ」も合わせてお届けすることで、製造現場やICT環境の課題解決に貢献します。

レンタル・販売

「最新機器を、初期投資コストを抑えて利用したい」「至急、まとまった台数の機器をそろえたい」など、お客さまのニーズに合わせて機器を速やかにご提供します。

約4万種
280万台の
ラインアップ

レンタル

購入ではなくレンタルすることで、新しい技術が登場するたびに購入し直したり、不用な在庫を抱えたりせずすみずみ。最新機器をはじめとした約4万種、280万台ものラインアップを取りそろえ、ウェブサイトまたは電話一本のご依頼で、高品質な機器をお届けします。

電子計測器



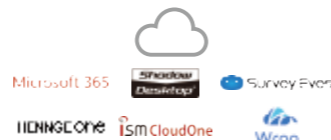
科学・環境分析機器



ICT機器



各種クラウドサービス



3Dプリンター



画像提供: Formlabs

ロボット



ドローン

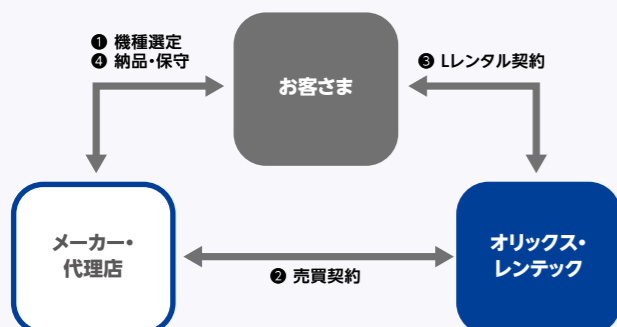


変電設備・変圧器



Lレンタル(オペレーティングリース)

当社が保有するレンタル在庫機器からお選びいただくのではなく、お客さまが選定された機器を、お客さまからご指定いただいたメーカー・代理店などから当社が購入し、レンタルでご提供します。



※1 日本会計基準による(脚注表記が必要な場合があります)。具体的な会計処理については、貴社の監査法人などにご相談ください。
※2 解約時は使用期間に応じた解約レンタル料を申し受けます。

Lレンタルの特長

- 1. 陳腐化に対応** レンタル期間を自由に設定できるので、技術革新による陳腐化リスクを回避できます。
- 2. オフバランス化** 資産をオフバランスし、レンタル料として月々の経費処理が可能です。*1
- 3. 費用の平準化** レンタル料として、月々の均等支払いが可能です。
- 4. 中途解約が可能** ファイナンスリースとは異なり中途解約が可能です。*2
- 5. 業務アウトソーシング** 固定資産税の納付、地震・風水害特約付き動産総合保険の契約は当社が行います。

新品・中古機器販売

お客さまにいつでもレンタル可能な水準で品質管理している機器を、リーズナブルな価格で販売します。中古機器購入は、購入後の償却期間も短縮することができます。*3

*3 会計および税務処理については、貴社の監査法人、顧問税理士などにご相談ください。

各種サービス

機器だけではなく、安心してお使いいただくための「技術」もご提供します。

計測器・測定器関連サービス

機器のレンタル事業を通じて、繰り返し安心してご利用いただくための技術とノウハウを40年以上にわたり蓄積してきました。専任エンジニアによる「計測受託サービス」「校正受託サービス」をご提供し、「機器の使用方法に不安がある」「エンジニアが足りない」といったお客さまのお悩みを解決します。



ICT関連サービス

お客さまの社内のパソコンのライフサイクル管理を支援する「PC-LCMサービス」、ソフトウェアのインストールや各種設定を行う「キッティング・クローニングサービス」など、導入から運用・回収までを一括支援。お客さまを複雑な資産管理業務から解放します。



3Dプリンター関連サービス

3Dプリンターの「レンタルサービス」、お客さまからお預かりしたデータをもとに造形を行う「3Dプリンター出力サービス」、実機を使いながら専任エンジニアと技術検討が行える「導入支援サービス」に加え、新たに設計のコツを学びながら3Dプリントの造形をシミュレーションできる「3Dプリントシミュレーションサービス」を開始しました。4つのサービスでお客さまの製品開発とDX推進を支援します。



3Dプリントシミュレーションサービス「3D-FABs」の提供開始

「3D-FABs」は、3Dプリントに必要なノウハウを実践的なシミュレーションを通じて習得できる無料*の試算webサービスです。いつでも、だれでも、何回でも、納得いくまでプリンターや材料を変えながら試算が可能です。AIが実装されており、自動試算や造形シミュレーションの結果にAIの判定がすばやく反映されます。また、見積もりを依頼するまでに何度も発生していたやりとりや連絡の手間も削減できる、オリックス・レンテック初のDXサービスです。

*「3D-FABs」の使用にあたっては新規会員登録が必要です。

3D-FABsの機能と特長

造形シミュレーション

お手持ちの3Dデータで、さまざまな造形姿勢をシミュレーションでき、造形の可否判断までわかるサービスです。納得いくまでお試しくださいいただけます。

自動試算

金属や樹脂の量産機で、1個でも複数個でも気になる造形コストがすぐに試算できます。概算価格がすぐにわかるので回答待ちの時間を削減できます。

学べる

シミュレーションやオリジナルコンテンツを通して、3Dプリンターにかかわるノウハウや知見が身につくwebサービスです。



買取サービス

長年リース・レンタル物件を適正処分してきたノウハウを生かし、パソコン、サーバーなどのICT機器の買い取りを行います。

環境エネルギー事業・サービス

総合的な環境エネルギー事業のトップランナーとして、新しいビジネスを創出し、お客さまや社会のニーズにお応えします。

エネルギー分野

エネルギーを「創る」「届ける」「管理する」のバリューチェーンで、お客さまのニーズにワンストップでお応えします。1995年の風力発電事業への出資をはじめとして、再生可能エネルギーを活用した発電事業を展開。2021年には、スペインを本拠に欧州や北米などでも事業を行うElawan Energy S.L.、インドの大手事業者Greenko Energy Holdingsの株式を取得するなど、2050年のカーボンニュートラルにむけてグローバルに取り組みを広げています。

稼働済みの設備容量は全世界で **3.7 GW***

*オリックスグループの持分比率および個別プロジェクトの出資比率を考慮して算出した数値。

発電事業

メガソーラー発電(大規模太陽光発電所)

自治体や企業などが保有する国内各地の遊休地を賃借し、設備容量1MW(メガワット)以上の大規模な太陽光発電所(メガソーラー)を建設・運営しています。日本全国で104カ所、合計704MWのメガソーラーを運営しています。



鹿児島県枕崎市枕崎空港第一発電所、第二発電所

屋根設置型太陽光発電

工場や倉庫など大型施設の屋根を賃借して太陽光発電システムを設置する、屋根借り方式の太陽光発電事業を推進しています。造成や整地が不要で、工期も短く、早期に発電を開始できます。



アイミッションズパーク堺・太陽光発電所

地熱発電

地中で熱せられた蒸気や熱水を用いてタービンを回し、その回転運動を利用する発電方式。天候に左右されないため、年間を通じて安定した発電が可能です。北海道函館市でバイナリー方式*1としては国内最大規模*2となる「南茅部地熱発電所」(設備容量6.5MW)をはじめ、秋田県湯沢市や東京都八丈島など、国内複数箇所地熱の調査・開発を推進しています。

*1 地下から取り出した熱水によって、水より低い沸点の物質を蒸気化しタービンを回転させることで発電する方式。 *2 当社調べ。



北海道函館市南茅部での地熱噴気試験

バイオマス発電

群馬県で木質チップ専焼発電「吾妻木質バイオマス発電所」(設備容量13.6MW)を運営しています。木質チップ燃料をボイラーで燃焼させ、その蒸気熱でタービンを回転させて発電します。化石燃料の代替としてバイオマスを燃料にすることで、CO₂排出量の実質的な低減につながるだけでなく、サーマルリサイクル*技術の活用により、環境に配慮した発電事業を実現します。

*廃棄物を単に焼却処理するだけでなく、焼却の際に発生するエネルギーを回収・利用すること。



吾妻木質バイオマス発電所

風力発電

国内では秋田県秋田市の「秋田新屋ウィンドファーム」(設備容量8.7MW)に出資。欧州や北米などでは、Elawan Energy S.L.が34プロジェクト、設備容量997MWの風力発電所を運営しているほか、インドでは、Greenko Energy Holdingsが56プロジェクト、設備容量3,172MWの風力発電所を運営しています。国内外での風力発電の知見を生かし、洋上風力を含めた風力発電事業の開発に向けて調査・検討・出資を進めています。



Elawan Energy S.L.が運営する風力発電所

水力発電

Greenko Energy Holdingsは、インド国内で23プロジェクト、設備容量1,789MWの水力発電所を運営しています。また、太陽光や風力による再生可能エネルギー電源と揚水発電*を組み合わせ、天候の影響を受けずに火力発電所などと同等のコストで再生可能エネルギー電力を供給する事業の開発を進めています。

*高低差のある二つの貯水池を設置し、低い貯水池(下部貯水池)の水を高い位置にある貯水池(上部貯水池)に汲み上げておき、必要時に上部貯水池から下部貯水池へ水を落とす発電方式。



Greenko Energy Holdingsが運営する水力発電所

省エネルギーサービス

工場や建物内の設備の更新・設置時に、ライン全体の生産性を向上させることで省エネルギー化、省CO₂化を実現するサービスです。工場、倉庫、商業施設など、物件の用途に応じたサービスをご提案します。



事例



飲料充填ライン

飲料工場にて缶ライン充填設備を更新。低温充填方式から常温充填方式へ変更することで省エネ化。



蒸留塔

食品工場にて蒸留塔を更新。更新前に比し廃熱回収量を増やすことで蒸気使用量を削減し省エネ化。



電気炉

鉄スクラップを溶解して鉄鋼を生産する工程で使用する予熱装置を高効率型へ改造することで省エネ化。

電力小売

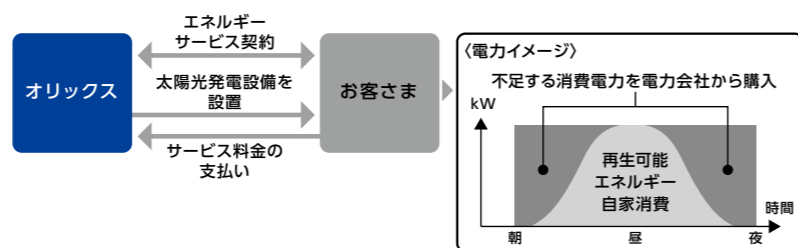
小売電気事業者(新電力)として、法人のお客さまの高圧(特別高圧を含む)・低圧電力施設を対象に、割安な電力を供給しています。年間約18億kWhを約1万件の法人施設に供給・販売しています。RE100*やESG投資など、環境意識の高まりに伴い、環境対応型電力(低排出係数メニュー)の供給サービスに対応しています。 *RE100:Renewable Energy 100%の略称。

太陽光発電の導入・運営サポート

PPA※モデル(第三者所有モデル)

お客様の保有する施設に太陽光発電設備、蓄電設備などを設置し、発電される電力をお客さまに供給。CO₂排出量の削減や電力コスト抑制に貢献します。消費する電力量に応じ、サービス料金をオリックスにお支払いいただく仕組みです。

※PPA:Power Purchase Agreementの略称。



事例

大手家具メーカー・オカムラのカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを支援

～生産拠点の御殿場事業所へPPAモデルによる太陽光発電設備を導入～

家具・産業用機器等の大手メーカーである株式会社オカムラ(神奈川県横浜市)は、2050年カーボンニュートラル実現に向けた取り組みの一環として、2023年2月より、静岡県の生産拠点である御殿場事業所にPPAモデルによる太陽光発電設備を導入。オリックスは、御殿場事業所の屋根を借り受けて約520kWの太陽光発電設備を設置・運営し、発電した電力(年間約570MWh)を御殿場事業所に供給することで、同社のCO₂排出量(年間約250t)の削減に貢献しています。

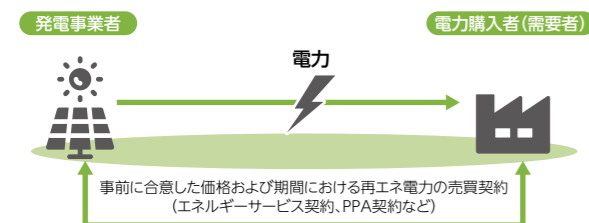


御殿場事業所(静岡県御殿場市)

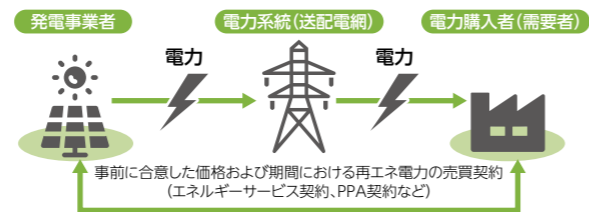
「オンサイトPPA」と「オフサイトPPA」の違い

PPAモデルには発電設備の設置場所の違いによって「オンサイトPPA」と「オフサイトPPA」の2つの方式があります。上記事例のように、需要者の敷地や建物に発電設備を設置し、電力の供給を受ける方式が「オンサイトPPA」です。一方、需要場所から離れた場所にある発電設備から送配電網を経由して電力の供給を受ける方式が「オフサイトPPA」です。自社敷地内に発電所を置くスペースが十分確保できない企業、例えば、都心部に複数の事業所があるような場合に、遠隔地の発電所から一般送電網を介して電力を確保できる「オフサイトPPA」が適しています。

オンサイトPPA



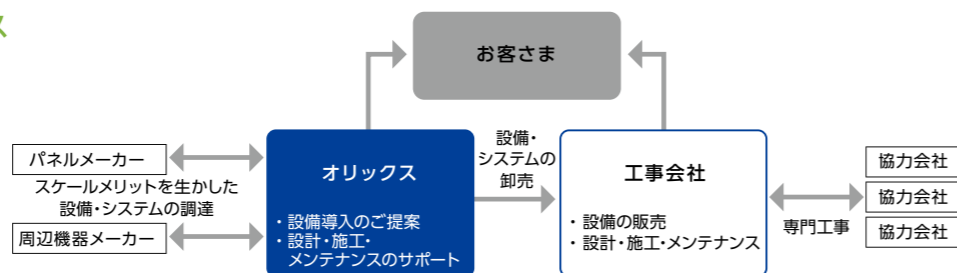
オフサイトPPA



※需要者の敷地外の発電所から送配電網を介して電力供給することにより発生するコスト(送電コストなど)があるため、オンサイトPPAよりも相対的にコスト高となる。

太陽光発電設備導入サービス

メーカーからの機器の直接仕入れや全国の工事会社とのネットワークによるスケールメリットを生かし、設置から導入後のメンテナンスまで、お客様の太陽光発電設備投資を支援します。



太陽光発電所のアセットマネジメントおよび運営・維持管理(O&M)

発電事業を手掛ける中で培ったノウハウを生かし、既設発電所の実質O&M費低減(運営・維持管理コストを抑えて発電量を最大化するオペレーション推進)を図るサービスをご提供します。実質O&M費の低減を軸に高効率な発電所運営を実現し、太陽光電源のLCOE(Levelized Cost Of Electricity:均等化発電原価)低減を通じて、再生可能エネルギーの普及拡大に貢献しています。

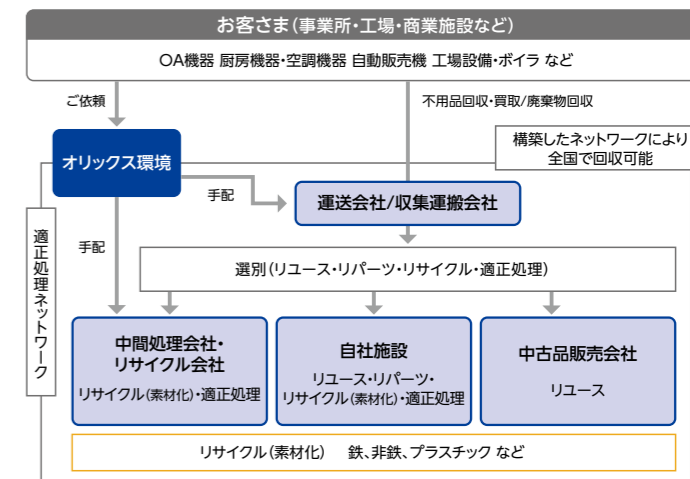


環境分野

資源・廃棄物を「集める」「再生する」「管理する」のバリューチェーンを構築。お客様のニーズにきめ細かく対応するサービスをワンストップでご提供しています。

適正処理ネットワーク

収集運搬会社・中古品販売会社・中間処理会社・リサイクル会社などの適正処理ネットワークにて、お客様の廃棄物・リサイクルガバナンス体制の構築をサポートします。オリックスグループは、独自の物流ネットワークを活用し、リース期間満了を迎える年間数万件の物件を全国各地から効率的に回収することで、リユース・リサイクルを推進しています。サーキュラーエコノミー(循環型社会)の実現に向けて、こうしたネットワークや事業ノウハウを活用し、お客様の高度で多様なニーズに対応したサービスをご提案します。



再資源化工場

埼玉県寄居町で、廃棄物を溶融・リサイクルする国内最大級のゼロエミッション施設*を運営しています。廃棄物を約2,000℃で溶融し、完全に再資源化できるのが最大の特長です。再資源化物としてスラグやメタルを回収するほか、精製合成ガスを敷地内の発電施設で高効率発電の燃料として利用しています。

*廃棄物を原材料などとしてすべて有効活用することで、不要な排出物を一切出さないこと。



バイオガス発電

埼玉県寄居町で、国内最大規模となる乾式バイオガス発電施設を運営しています。廃棄物をメタン菌で発酵させ、生成したバイオガスを発電燃料として活用。水分含有量が低い有機物も活用できる乾式バイオガス発電のメリットを生かし、食品廃棄物と紙やプラスチックと一緒に排出される外食産業や一般家庭におけるリサイクル推進に貢献します。



リサイクル工場

OA機器・機械類などの金属系廃棄物を中心に取り扱う中間処理施設を運営し、有用な金属資源の回収・保管・1次加工・再生品(素材)化までを一貫して行います。高い選別機能により、高度なリサイクルを目指しています。

最終処分場

国内最大級の管理型最終処分場を運営。再資源化工場がもつ廃棄物の焼却・溶融機能に加えて、最終処分の機能も備えることで、廃棄物を排出する企業や自治体からの幅広いニーズに対し、ワンストップで対応できる体制を整えています。



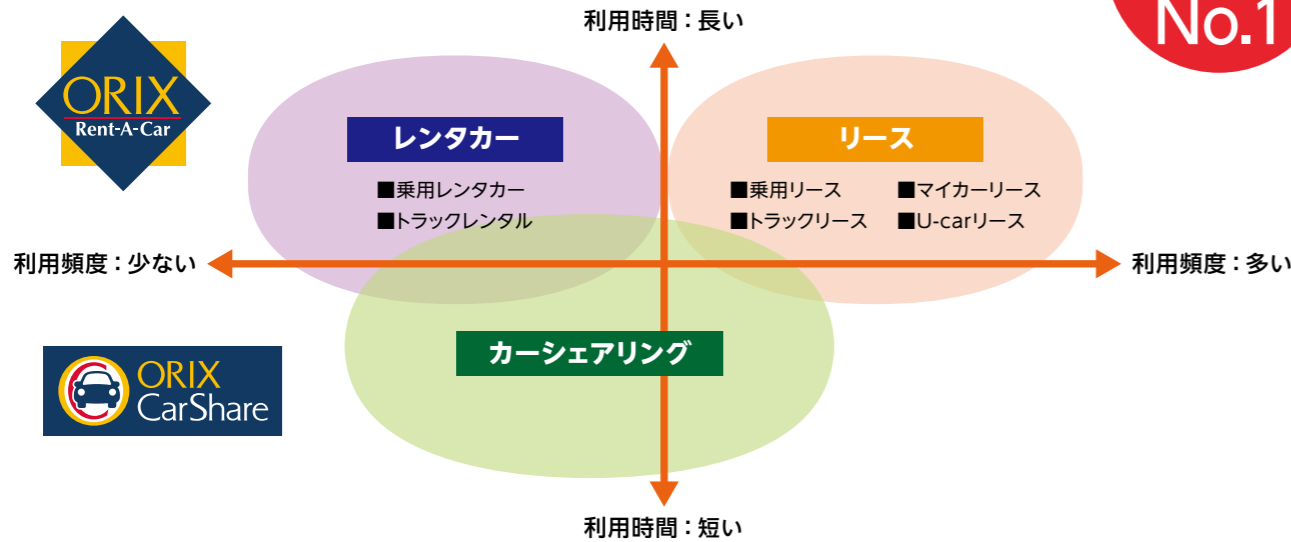
自動車関連事業・サービス

リース、レンタカー、カーシェアリングから車両管理サービス、売却サポートまで、自動車のトータルサービスを展開しています。

車両利用

お客さまのご利用形態(利用期間、利用頻度、利用目的)に合わせて、リース、レンタカー、カーシェアリングを複合的に組み合わせ、最適な車両のご利用方法をご提供します。

国内車両管理台数
約143万台
リース業界
No.1



カーリース(新車・中古車)

- ・日々の営業や配送などに利用したい
- ・経費を均等化したい
- ・車両管理業務の負担を軽減したい

車両の調達、各種税金の支払い、定期点検など、車両に関わる管理業務をパッケージ化してご提供します。

中古車リースでは、オリックスのリース、レンタル終了車両の中から独自の基準を満たした車両を、リーズナブルな価格でご利用いただけます。

レンタカー・トラックレンタル

- ・出張先での移動に利用したい
- ・経費(駐車場代や保険料)を削減したい
- ・突然の車両故障に対応したい

管理台数は約70,000台、拠点数は全国956拠点。豊富な車種を取りそろえ、必要などきだけご利用いただけます。また、「オリックストラックレンタル」では、商用バン、トラック、土木建築用車両など、幅広いラインアップをご用意しています。

カーシェアリング

- ・数時間の営業活動に利用したい
- ・早朝や夜間に利用したい
- ・経費(駐車場代や保険料)を削減したい

24時間365日、15分単位で必要なときに必要な分だけご利用いただけます。月々のご利用料金には、駐車場代、整備費用、保険料、燃料代などが含まれているので、車の利用頻度が少ない場合には低コストでのご利用が可能です。

電気自動車(EV)ニーズの取り込み

オリックス自動車は、2022年9月にEV充電サービス「WeCharge」のユビ電株式会社(東京都港区)と業務提携を締結し、法人のお客さま向けにEV充電サービスの拡充を推進しています。

ユビ電は、マンションやホテル・旅館、商業施設など、さまざまな施設の駐車場向けに、EV充電サービスの管理・運営を2019年より展開。すべてのEVやプラグインハイブリッド車に対応し、利用手続きから料金精算までをスマートフォンのアプリで完結できる充電サービス、「WeCharge」を提供しています。オリックス自動車は、EV導入を検討するお客さまへ、リースやレンタルでの車両調達やEV充電設備の導入を提案するとともに、導入後の充電利用の分析や車両メンテナンスなどの一元管理をワンストップでご提供。また、「WeCharge」の充電料金をオリックス自動車オリジナルの燃料給油カード(AMSカード)で決済可能にすることで、ガソリン車からEVなど複数の車両管理が必要なお客さまの管理業務の効率化もサポートします。

今後もEVをはじめ環境配慮型車両の普及促進を通じて、脱炭素社会の実現を目指します。



車両管理・運行管理

お客さまの「内部統制の強化」「環境問題への対応」「安全の強化」を実現するため、「車両管理」と「運行管理」の両軸で車両の利用をサポートします。

燃料給油カード「AMSカード」

国内の約90%のサービスステーションで利用でき、コンプライアンスや安全管理にも活用できる給油カードです。提携駐車場での精算にもご利用いただけます。

ORIX ETCカード

車両ごとに利用明細をご提供するため、不適切な利用のチェックが可能です。マイレージサービスの登録などさまざまな手続きも代行します。

車両管理業務受託(BPO※)

お客さまの車両管理業務の一部を専門セクションにて受託するサービスです。単なる業務の受託ではなく、法令対応などの車両管理にまつわるリスクを排除するため、リスクの評価(P)、業務の再構築(D)、リスクの可視化(C)、業務の改善(A)を継続的に繰り返し、お客さまのリスクマネジメント強化に貢献します。

※BPO:Business Process Outsourcingの略称。

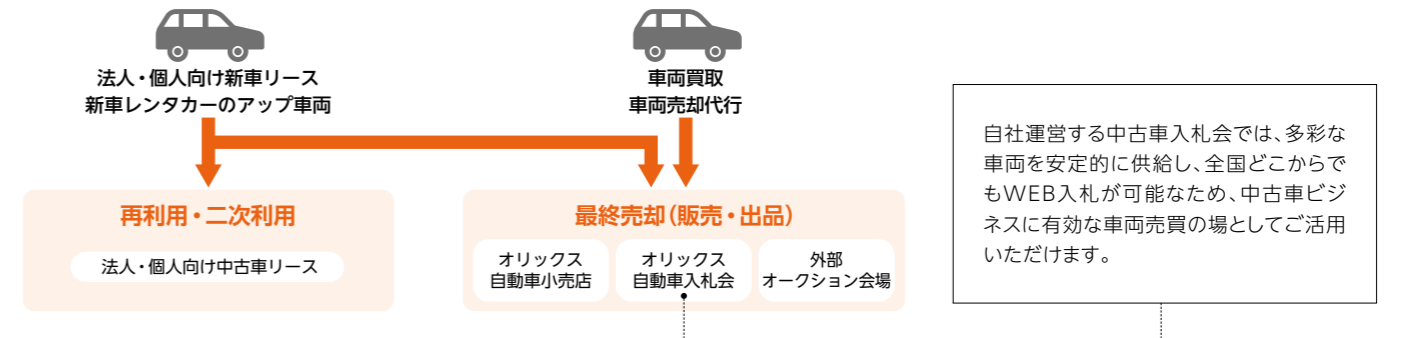
テレマティクスサービス

通信機能やGPS機能を備えた車載機を搭載することで、車両の運行データを容易に取得できるようになります。取得データは、運行管理における「コンプライアンス」「環境」「安全」の目標設定や、重要課題の改善・解決にご活用いただけます。また、画像や映像を必要とするお客さまへのソリューションもご用意しています。



車両売却

中古車販売や入札会運営などで蓄積したノウハウを生かし、社有車のスムーズな売却を実現する買取システムならびに売却代行サービスをご提供します。車体の企業看板の消去、名義変更完了証明書類(写し)など、コンプライアンス対策も適切に行っています。



不動産関連事業・サービス

不動産投資・開発から不動産アセットマネジメント、住宅関連、施設運営まで、多角的に展開しています。

不動産投資・開発

出会いを生む、創造的な都市空間をつくります。

物流施設開発事業

交通の便が良く人材を確保しやすい用地の選定や、保管・配送効率を重視した施設開発をしています。環境配慮型施設の開発など、グループ力を生かしテナント企業のニーズに応える施設開発とサービスを提供しています。



鶴ヶ島IIロジスティクスセンター

100%再生可能エネルギー由来の電力を供給する物流施設

施設の屋根に第三者所有モデルで太陽光発電設備を設置し、発電した電力は施設内で利用が可能。また太陽光で発電した電力では供給量が不足する場合にも、オリックスより非化石証書付き(トラッキング付き)の電力を供給するなどして、100%再生可能エネルギー由来の電力を供給し、お客さまの環境配慮のニーズに応えます。

オフィス開発事業

機能性・快適性・安全性を兼ね備えた付加価値の高いオフィスと、少人数でも上質なビジネス空間やサービスが得られるサービスオフィス「クロスオフィス」を開発しています。



クロスオフィス日比谷(コワーキングスペース)

商業施設開発事業

地域の活性化に寄与し、お客さまに親しまれる商業施設の開発に取り組み、オリジナルブランド「クロスゲート」「クロスガーデン」「クロスモール」を展開しています。



クロスガーデン川崎

複合型まちづくり・再開発事業

オフィス、商業施設、ホテル、カンファレンス施設などから構成される複合型のまちづくりに取り組んでいます。地域の歴史と未来を見据えたブランドデザインを策定し、地域や多様な事業者間の連携・調整を行いながら、長期的なビジョンに基づいて価値あるまちづくりを推進しています。また、市街地の大規模再開発事業では、地元の権利者の想いを第一に考え、準備組合などの初期段階から参画し地域に根差したまちづくりを行っています。

事例

JR「大阪」駅北側の「うめきた先行開発区域プロジェクト」として、オリックス不動産を含む民間の開発事業者12社*で開発した「グランフロント大阪」は2013年の開業から10周年を迎えました。まちづくりのコンセプトは、国際的な情報、人材の蓄積、交流拠点を形成し、この「まち」で生み出される多様なイノベーションを通じて、大阪・関西、さらには日本の成長・発展に寄与することです。中核施設「ナレッジキャピタル」のほか、ホテル、オフィス、分譲マンション、ショップやレストランなど、多様な都市機能を集積しています。
*2013年当時。



左:グランフロント大阪 右:グラングリーン大阪(イメージ)

オリックス不動産を含む開発事業者JV9社により、うめきた2期地区開発プロジェクト「グラングリーン大阪」が2024年9月の先行まちびらきに向けて進行しています。約91,150㎡の敷地内は、都市公園やオフィス、イノベーション施設、商業施設、ホテルなどさまざまな都市機能で構成されます。1日約250万人が行き交う西日本最大のターミナルエリアに位置するうめきた地区のポテンシャルを生かし、行政、経済界、民間事業者などが一丸となって、「世界をリードするまちづくり」に取り組んでいきます。



住宅関連

さまざまなライフステージに応える住まいとサービスをご提供します。

分譲住宅開発事業

新築分譲マンションとして「ザ・ライオンズ」や「サーパスマンション」シリーズを展開。安全・安心・快適性だけではなく、業界の先陣を切って地球環境に優しい住まいである「ZEH-M(ゼッチ・マンション)」を積極的に開発しています。



ライオンズ芦屋グランフォート

環境に配慮した集合住宅のトップランナー

住宅の断熱性能を高め、エネルギー効率の高い設備の導入で「省エネ」を図り、太陽光発電などで生み出す「創エネ」で年間のエネルギー収支を「ゼロ」にすることを目指す「ZEH-M(ゼッチ・マンション)」。

大京は、2019年に日本初の「Nearly ZEH-M」を兵庫県に竣工。大京と穴吹工務店は、原則「ZEH-M Oriented」以上を開発する方針で、竣工累計33棟*の「ZEH-M(ゼッチ・マンション)」を手掛けています。
*2023年7月末時点。

賃貸住宅開発事業

都市型賃貸マンション「バルファース」シリーズと、企画・仕様こだわった賃貸マンション「ザ・ライオンズフォーシア」シリーズを展開しています。



バルファース駒沢三丁目

不動産流通事業

全国に広がる店舗ネットワークによる情報力を生かし、不動産売買・仲介・賃貸や、買い取った不動産に新たな価値を与え販売する「買取再販」を展開しています。



マンション管理事業

54万戸を超える管理受託実績を生かし、管理組合運営をトータルにサポートします。また、マンションの付加価値を上げるために新たなサービスをご提案します。



修繕・バリューアップ工事業

延べ7,000件以上の分譲マンションで大規模修繕・改修工事を企画・施工し、資産価値の向上を目指して取り組んでいます。



建設・設備関連

建設・設備分野を幅広くカバーし、持続可能な不動産を実現します。

- 建設・設備工事業
- 空間事業(デザイン&コンストラクション)
- ビル・施設管理事業



不動産アセットマネジメント

お客さまの利益の最大化と安定的・効率的な資産運用を目指します。

オリックスグループが蓄積してきた金融および不動産の幅広い知見や高い専門性を生かした総合型REIT「オリックス不動産投資法人」を運営しています。

また、機関投資家や事業会社などのお客さまからご出いただいた資金をもとに私募ファンドを運営し、現在では国内のみならず、海外の投資家の資産運用ニーズにもお応えしています。

施設運営

かけがえのない体験を生み出す空間をご提供します。

旅館・ホテル

旅館・ホテルの運営事業ブランド「ORIX HOTELS & RESORTS」を展開。ラグジュアリーからカジュアルまで、旅館とホテルを両軸に幅広いカテゴリーを有し、お越しいただく皆さまのさまざまなライフステージに合わせた体験をお届けしています。テーマパークや空港に近接するホテルなどの運営や、世界的なハイエンドブランドへの運営委託型ホテル経営も行っています。



箱根・強羅 佳ら久(水のテラス)



クロスホテル札幌(客室)

水族館

日本初の100%人工海水を使用した内陸型大規模水族館*として、2012年に京都市に「京都水族館」を、東京スカイツリータウン®内に「すみだ水族館」を開発し、運営しています。

*日本初は京都水族館、次いで2番目はすみだ水族館。淡水は除く。



京都水族館(360度パノラマ水槽「GURURI」)

研修施設

研修、会議から宿泊まで、「理想的な研修環境」を追求した宿泊型研修施設「セミナーハウス クロス・ウェーブ」シリーズを展開しています。



セミナーハウス クロス・ウェーブ府中

水族館のサステナビリティプロジェクト

水族館だからこそ見えてくる地球や社会の課題に対して、未来を担う子どもたちや地域社会と一緒に取り組む活動です。いきものへの興味・関心を深める館内のワークショップや身近な自然環境を守るための活動や調査、研究を積極的に行っています。

未来へ伝える 未来にのこす
AQTION!

その他施設

コンサートをはじめ多様な公演に対応する「オリックス劇場」、日本のふぐ料理公許第一号の老舗ふぐ料理店・割烹旅館「下関春帆楼」などを運営しています。



オリックス劇場

運営施設一覧 (2023年10月1日現在) ★印のある施設は、旅館・ホテル運営の事業ブランド「ORIX HOTELS & RESORTS」として展開

旅館・ホテル(25カ所)

- 北海道 ● クロスホテル札幌 ★
● 函館・湯の川温泉 ホテル万惣 ★
- 福島県 ● 会津・東山温泉 御宿 東鳳 ★
- 東京都 ● ハイアット セントリック 銀座 東京
● ホテルJALシティ羽田 東京
● ホテルJALシティ羽田 東京 ウェスト ウイング
● ハンドレッドステイ 東京新宿
- 神奈川県 ● 箱根・芦ノ湖 はなをり ★
● 箱根・強羅 佳ら久 ★
- 富山県 ● 黒部・宇奈月温泉 やまのは ★
- 石川県 ● ハイアット セントリック 金沢
● ハイアット ハウス 金沢
- 静岡県 ● 熱海・伊豆山 佳ら久 ★
(2023年12月開業予定)
● オークラクトシティホテル浜松
- 京都府 ● クロスホテル京都 ★
● ハイアット リージェンシー 京都
- 大阪府 ● クロスホテル大阪 ★
● ホテル ユニバーサル ポート ★
● ホテル ユニバーサル ポート ヴィータ ★
- 山口県 ● 下関春帆楼本店
- 福岡県 ● クロスライフ博多天神 ★
● クロスライフ博多柳橋 ★
- 大分県 ● 別府温泉 杉乃井ホテル ★
- 沖縄県 ● ヒルトン沖縄北谷リゾート
● ダブルツリーbyヒルトン沖縄北谷リゾート

その他(7カ所)

- 東京都 ● 下関春帆楼東京店
● 下関春帆楼日本橋高島屋店
- 京都府 ● 京野菜レストラン梅小路公園
- 大阪府 ● オリックス劇場
● 大阪文化館・天保山
● グランフロント大阪 ナレッジキャピタル
● 下関春帆楼阿倍野店

サービスオフィス(7カ所)

- 東京都 ● クロスオフィス渋谷
● クロスオフィス渋谷メディア
● クロスオフィス内幸町
● クロスオフィス三田
● クロスオフィス新宿
● クロスオフィス六本木
● クロスオフィス日比谷

水族館(2カ所)

- 東京都 ● すみだ水族館
- 京都府 ● 京都水族館

研修施設(4カ所)

- 千葉県 ● セミナーハウス クロス・ウェーブ幕張
● セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋
- 東京都 ● セミナーハウス クロス・ウェーブ府中
- 大阪府 ● セミナーハウス クロス・ウェーブ梅田



2023年12月開業予定「熱海・伊豆山 佳ら久」



展望露天風呂(イメージ)

事業投資・コンセッション事業

お客さまの企業価値向上をサポートする事業投資事業や、関西国際空港の運営に代表されるコンセッション事業で、社会のニーズにお応えしています。

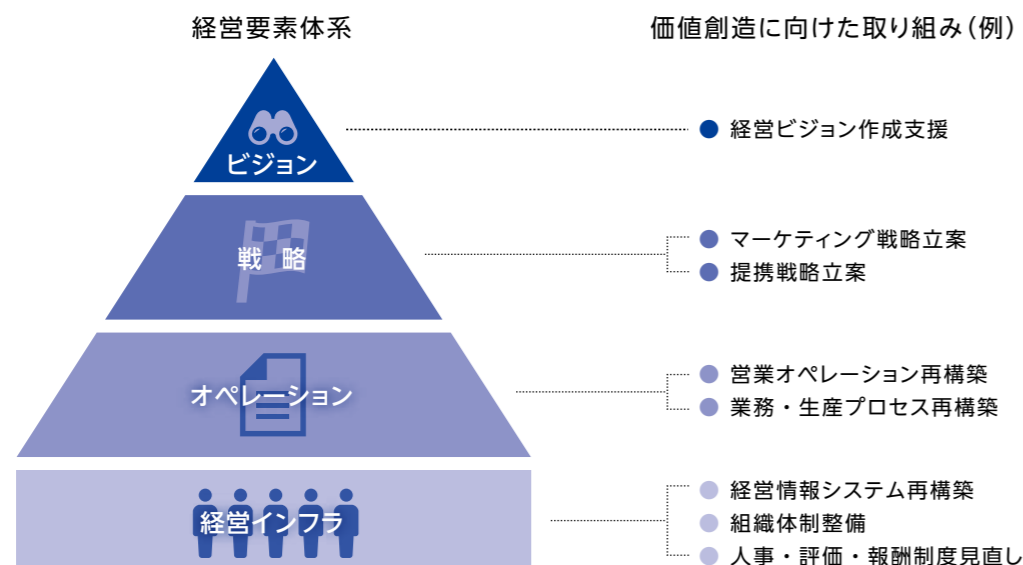
投資

事業戦略・経営戦略の立案・実行支援、資金調達・運用、リスクヘッジなど、お客さまのさまざまなニーズに対して最適なソリューションをご提供し、お客さまのビジネス展開や企業価値向上をお手伝いします。

事業投資

オーナー企業の事業承継に伴う株式譲渡、成長資金の資本調達、大企業の子会社や事業部門の独立に伴うMBO、カープアウト[※]、上場会社の非公開化、事業の根本的な立て直しや財務リストラを必要とする事業再生・企業再生など、企業経営者のさまざまなニーズに対し、高い専門性を生かした投資を通じて最適なソリューションをご提供します。お客さまの中長期的な成長のための最適な資金のご提供のみならず、オリックスグループの専門性と経営インフラを通じたハンズオン支援を行います。

※企業が自社の事業の一部を切り離して、新会社として独立させること。



投資先事例

社会課題解決につながり、今後の成長が期待できる産業への投資に注力しています。IT・情報サービス、物流・レンタルなどの分野で実績を積み重ねています。

産業	出資時期	社名(所在)	事業内容
IT・情報サービス	2017.7	株式会社プリマジェスト(神奈川県川崎市)	イメージ情報の処理に関するBPO事業
酪農	2018.12	株式会社コーンズ・エージー(北海道恵庭市)	酪農機械の輸入販売
物流・レンタル	2019.9	株式会社ワコーパレット(大阪府大阪市)	物流機器の販売・レンタル
IT・情報サービス	2020.10	APRESIA Systems株式会社(東京都中央区)	ネットワーク機器の開発・製造
物流・レンタル	2020.12	株式会社杉孝グループホールディングス(神奈川県横浜市)	足場・仮設機材レンタル
IT・情報サービス	2020.12	株式会社インフォマティクス(神奈川県川崎市)	地理情報システム開発
電気工事	2022.6	株式会社HEXEL Works(東京都港区)	マンションなどの集合住宅向け総合電気設備工事
ヘルスケア	2023.1	株式会社ディーエイチシー(東京都港区)	化粧品・健康食品などの製造販売
ヘルスケア	2023.6	ホワイトエッセンス株式会社(東京都渋谷区)	歯科ホワイトニングのフランチャイズ運営

ベンチャーキャピタル

将来性のある未公開企業を支援するために、資金のみならず、企業の成長段階に適した資本政策をご提供します。オリックスグループの営業ネットワークや事業ノウハウを活用した経営サポートにより、株式公開までの道のりを支援します。

コンセッション事業

空港や道路・上下水道などの公共施設について、施設の所有権を公的機関に残したまま、運営を民間事業者が担うコンセッション事業を展開しています。日本政府は経済活性化と財政健全化に向けてコンセッションを推進しており、オリックスもこの分野に注力しています。

関西国際空港、大阪国際空港(伊丹空港)、神戸空港の運営

- **事業開始年** 2016年4月(神戸空港は2018年4月)
- **運営会社** 関西エアポートグループ
- **株主** オリックス株式会社、VINCI Airports(ヴァンシ・エアポート)ほか30社

オリックスグループにおけるコンセッション事業の第1号であり、国内初の民間による本格的な空港運営事業。オリックスのもつ金融・不動産に関する専門知識や関西における豊富な事業経験・事業基盤と、共同で事業を行う伊丹空港運営会社ヴァンシ・エアポートのもつ空港運営に関する専門知識や国際的な空港ネットワーク、それら両者のノウハウを生かし、快適で利便性の高い、世界に誇れる空港運営を目指しています。



伊丹空港(リニューアルしたウォークスルー型の商業エリア)

浜松市公共下水道終末処理場(西遠処理区)の運営

- **事業開始年** 2018年4月
- **運営会社** 浜松ウォーターシンフォニー株式会社(以下、HWS)
- **株主** ヴェオリア・ジャパン合同会社、オリックス株式会社ほか4社

上下水道分野におけるコンセッション方式の国内第1号案件。運営会社のHWSは、ヴェオリア・ジャパンが中心となり設立し、オリックスもコンセッション事業におけるノウハウを生かし事業に参画。HWSの株主各社が有するノウハウを最大限に活用し、市民の皆さまに安全・安心な下水道サービスをご提供することを目標に運営しています。



浜松市公共下水道終末処理場(西遠処理区)

宮城県上工下水一体官民連携運営事業

- **事業開始年** 2022年4月
- **運営会社** 株式会社みずむすびマネジメントみやぎ
- **株主** メタウォーター株式会社、オリックス株式会社ほか8社

宮城県が保有する水道用水供給事業、工業用水道事業および流域下水道事業の施設などの運営を20年にわたり担います。3つの水事業(上水道・工業用水道・下水道)の一体的な運営、宮城県内の水関連企業との連携、安定的に維持されてきた宮城県の水インフラを未来へとむすぶことを、社名「みずむすび」にこめ、持続可能な上工下水水道サービスを実現することを目標に運営しています。



南部山浄水場(宮城県白石市)

等々力緑地再編整備・運営等事業

- **事業開始年** 2023年4月
- **運営会社** 川崎とどろきパーク株式会社(以下、KTP)
- **株主** 東急株式会社、オリックス株式会社ほか7社

神奈川県川崎市にある等々力緑地の運営とともに、老朽化施設建替え等の再整備、施設の維持管理を30年にわたり担います。KTPは「日本一笑顔あふれる公園へ」を企業スローガンに、運動施設や市民の憩いの場などを有する総合公園としての等々力緑地が、にぎわう地域の核として親しまれる空間となるような運営を目指しています。



等々力陸上競技場(神奈川県川崎市中原区)






個人向け金融事業・サービス

銀行事業、住宅ローン事業、消費性ローン事業、生命保険事業を展開し、専門性を生かした特徴のあるサービスをご提供します。

預金・信託商品・投資用不動産ローン・投資信託

「ためる」「ふやす」「そなえる」「かりる」。シンプルでわかりやすく、ニーズに合わせて選べる商品・サービスをラインアップ。資産形成や財産管理、資金調達など、お客さまの人生のさまざまな場面をサポートしています。店舗網やATMなどをもち、インターネットを通じた取引を中心とすることで運営費を抑え、魅力的な金融商品やサービスをご提供しています。

主な取扱商品

ためる		ふやす	
 <p>eダイレクト預金</p> <p>インターネット取引専用の普通定期預金です。</p>	<p>ダイレクト預金</p> <p>郵送で手続きが完了する預金証書発行型定期預金です。</p>	 <p>eダイレクト金銭信託</p> <p>主としてオリックス銀行が選定した上場企業1社への無担保貸付金で運用する金銭信託です。</p>	 <p>ESG投資はオリックス銀行</p> <p>ESGを重視した、中長期の資産形成に役立つ投資信託をご提供しています。</p>
そなえる		かりる	
 <p>かんたん相続信託</p> <p>郵送と電話でお手続きが完了する、国内初の通販型遺言代用信託商品です。</p>	 <p>かんたん相続信託</p> <p>遺言書を作成することなく、公益財団法人京都大学IPS細胞研究財団に金銭を寄附できる遺言代用信託です。</p>	<p>●eダイレクト家族信託</p> <p>対象財産を金銭に限定して家族信託の組成をサポートするシンプルなサービスです。手数料は132,000円(消費税込み)です。</p>	<p>●不動産投資ローン</p> <p>●不動産担保ローン</p> <p>新築・中古のマンション1室からアパート1棟まで、賃貸目的の投資用不動産の購入、借りがえなどにご利用いただけるローンです。</p>

住宅ローン(オリックス・フラット35)

最長35年の長期固定金利住宅ローン「オリックス・フラット35」をご提供しています。お客さまのニーズに合わせてさまざまなラインアップをご用意しています。

主な取扱商品

オリックス・フラット35	最長35年、全期間固定金利。
オリックス・フラット35S	省エネルギー性・耐震性などにおいて質の高い住宅を取得する場合に、借入金利を一定期間引き下げる制度。
オリックス・フラット35ONE	オリックス・フラット35との併用で、住宅の建設・購入資金の10%以内まで融資を受けられる制度。
オリックス リ・バース60	60歳からの住宅ローン。毎月のお支払いは利息のみ。安心のノンリコース型。

消費性ローン

サービス利用にあたりアプリ型とカード発行型の2タイプが選べる「ORIX MONEY」、リーズナブルな金利とゆとりのある利用枠が特徴の「オリックスVIPローンカード」、ガン保障特約付きプランも選べる「オリックス銀行カードローン」など、お客さまのニーズを捉えた多彩な消費性ローンをご提供しています。



生命保険

「シンプルでわかりやすいこと」「合理的な保障をお手頃な価格でご提供すること」をコンセプトに、豊富な保険商品を取りそろえています。保険代理店による販売、金融機関による販売、通信販売、オリックス生命社員(コンサーブアドバイザー)による対面販売を行うとともに、この4つの販売チャネルを有機的に統合し、お客さまが求めるチャネルを通じてサービスを提供する「オムニチャネル」を推進しています。

個人保険
保有契約件数
約**489**万件

販売チャネル

代理店販売	生命保険だけでなく損害保険も扱う「保険専業代理店」や、駅近くや大型ショッピングセンターなどに店舗を構える「来店型代理店」、税務などの専門知識を用いてコンサルティングを行う「税理士系代理店」などを通じて、幅広いお客さまに商品をご提供しています。	全国約 5,300 の 募集代理店で取り扱い
金融機関による販売	日本各地の都市銀行や地方銀行、信用金庫などを通してご提供しています。	金融機関の 約 6,500 の本・支店で取り扱い
通信販売	ご自身で保険を選びたい方のために、郵送・インターネットによる取り扱いを行っています。	1997 年から通信販売を開始
社員による対面販売	2016年より社員(コンサーブアドバイザー)による対面販売を開始しました。他の販売経路との相互補完を図り、お客さまへのコンサルティング提案を行います。	4都市8支社 体制で対面販売

主な取扱商品

医療保険		がん保険		定期保険
				
医療保険 キュア・ネクスト	医療保険 キュア・レディ・ネクスト	がん保険 がん保険ビリーブ	がん保険 がん保険ウィッシュ	定期保険 定期保険ファインセーブ
引受基準緩和型保険		終身保険		収入保障保険
				
医療保険 キュア・サポート・プラス	終身保険 ライズ・サポート・プラス	米ドル建終身保険 キャンドル*	終身保険 終身保険ライズ	家族をささえる保険 キープ

*「米ドル建終身保険キャンドル」には為替リスクがあり、お受取額が払込保険料総額を下回る場合があります。また、お客さまにご負担いただく諸費用があります。ご契約の際には「契約締結前交付書面<契約概要/注意喚起情報>」「ご契約のしおり/約款」を必ずご確認ください。

海外事業・サービス

世界28カ国・地域にネットワークを構築。リース、融資、投資、資産運用などの分野で各国のニーズに応じたサービスを幅広くご提供します。

1971年に香港に進出し、現在では世界28カ国・地域でグローバルに事業を展開しています。オリックスグループの海外事業・サービスは、現地に根差した経営陣が各地域の環境や風土に合わせてビジネスを展開していることが特徴です。この「Localization and Partnership」という海外事業戦略を基本に、国ごとに異なる商習慣や法規制などを熟知した現地法人が、日系企業のみならずローカル企業に向けてさまざまなサービスをご提供しています。

海外進出の主な歩み

1971年	1972年	1973年	1975年	1977年	1978年	1979年	1980年	1981年	1982年	1986年	1988年	1991年	1993年	1994年	1995年	1997年	2001年	2002年	2005年	2010年	2013年							
香港	シンガポール	マレーシア	韓国	インドネシア	フィリピン	タイ	ペネズエラ	チリ	スリランカ	中国、米	ベルギー	英国	オーストラリア	パキスタン	ニュージーランド	スペイン	アイルランド	台湾、カナダ	インド	オマーン	ポーランド	エジプト	サウジアラビア	アラブ首長国連邦	カザフスタン	ベトナム	オランダ	モンゴル

※各国・地域に最初に拠点を設立・出資した年を掲載しています。 ※現在は拠点を展開していない国・地域を含みます。

ORIX USA

米国を中心に多角的金融サービス事業を展開

事業内容：米州における金融、投資、アセットマネジメント

1981年に設立されたORIX Corporation USAは、自身のバランスシートを通じて投融資を行うとともに、外部投資家の資金を活用したアセットマネジメント事業を展開しています。プライベートクレジット、プライベートエクイティ、不動産の各ビジネスでは、米国のミドルマーケット企業に資金調達のソリューションをご提供しており、傘下企業を含め1,300名以上の従業員が働いています。



ORIX Europe

「ロベコ」ブランドのアセットマネジメント事業で長年の実績

事業内容：欧州を中心としたアセットマネジメント

2013年にオランダに本社を置く資産運用会社Robeco Groep N.V. (現:ORIX Corporation Europe N.V.)を買収。傘下には「ロベコ」ブランドで資産運用事業を手がけるRobeco Institutional Asset Management B.V.のほか、複数の資産運用会社があります。1929年から投資実績を重ねるロベコは、株式から債券まで幅広い投資ソリューションをご提供。また、1995年に初のサステナブル投資商品を開発し、サステナブル投資分野をリードしています。



アジア・豪州

現地に根付いた金融サービス事業を展開

事業内容：アジア・豪州を中心とした金融や投資

1971年の香港進出以降、東南アジア、南アジア、オセアニア、中東に現地法人を設立。主に金融サービス事業を展開しており、現地のお客さまに対して機械・設備リース、自動車リース、割賦、融資、レンタルなどをご提供しています。中国、香港、台湾の現地法人ではプライベートエクイティ投資事業を、また、香港ではアセットマネジメント事業も行っています。



中華圏で駐車場運営管理事業を手掛ける出資先「首程控股有限公司」の立体駐車場

その他事業・サービス

社会のニーズにお応えするさまざまなサービスを提供しています。

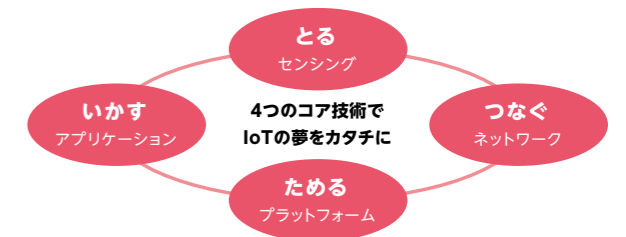
メディカルモバイルサービス

株式会社フリールは、必要な場所・時間・時期に応じて必要な技術支援とともに、CT・MRI搭載車をレンタルしています。医療機関では、設備投資を行うことなく高度画像診断装置をご利用いただけます。自治体の住民や企業の従業員向けに車両が出向いて検診することで、受診率の向上などが実現できます。



AI・IoT・データビジネス支援サービス

株式会社ユビテックは、AIやIoTをビジネス活用したいお客さまに、ITインフラをご提供します。さまざまなデータを「とり」、それを「つなぎ」、さらに「ため」、そして「いかす」。4つのコア技術とその連携により、お客さまのあらゆる課題にお応えします。IoTの端末とネットワークを融合させたシステムやサービスを、設計から開発、量産、運用まで一貫したサポート体制とともに構築。お客さまの事業イノベーションをサポートします。



ビジネス書類電子保管サービス「PATPOST」

オリックスは、高い精度をもつAI-OCR*により、文字をテキストデータに変換し、クラウド上のストレージに書類を保管できるサービス「PATPOST」を提供しています。修正保管機能に加えて、請求書や見積書、領収書などのさまざまなビジネス書類をシステム上にアップロードするだけで、取引先や取引金額、取引日などの項目を自動でデータ化できます。

※Optical Character Recognition。活字や手書き文字などを画像データとして取り込み、編集可能なテキストデータに変換する技術。



先端技術を活用したサービスの提供

クラウド録画サービス「Safie」

セーフイー株式会社が提供するクラウド録画サービス「Safie」は、カメラをインターネットにつなぐだけで、パソコンやスマートフォンでいつでもどこでも映像を確認できるクラウドサービスです。オリックスはセーフイーに出資し、オリックスの営業基盤やファイナンス機能にセーフイーのテクノロジーを組み合わせ、お客さまの生産性向上に寄与するべく、共同で営業・商品開発を進めています。



市場調査・分析のサブスクリプションサービス「KnowledgeStore」

オリックスは、インド大手の調査会社MarketsandMarkets社*1と調査サービスKnowledgeStoreの独占販売契約を締結。激変する経済環境の中で、自社技術力を見直し国内に限らず新たな市場に進出を図る企業を支援しています。

※1 BtoB市場の多様な分野のマーケットレポートを提供する調査企業。Forbes Global 2000に選出されているグローバル企業の80%が同社のサービスを利用。

KnowledgeStoreの3つの特長

①市場予測レポート読み放題*2

成長性の高い最新技術の、定量的将来予測・バリューチェーン・競合参入状況を網羅したレポートを制限なく閲覧可能です。

②市場機会を発見しやすい

レポートはすべてデータベース化されており、成長率・技術名・企業名・地域・関連する技術などの横断的な検索・フィルタリングや、可視化が可能です。

③オーダーメイド調査が可能

パッケージにはアナリストの稼働時間が豊富*2に含まれており、契約企業の個別要望に応じた調査を依頼可能です。

※2 ご契約内容によりレポート閲覧範囲・アナリストの稼働時間は変動します。

事業活動を通じた社会課題への貢献

オリックスグループは創業時より、事業活動を通じて新しい価値を提供し、社会に貢献することを基本としてきました。多様な事業を展開しているオリックスグループだからこそ、さまざまな社会のニーズに応えることができると考えています。これからも、常に新しい価値を創造し、事業活動を通じて社会に貢献していきます。

環境

- #気候変動/GHG排出削減
- #気候変動/再生エネルギーの普及・推進
- #循環型経済の推進
- #廃棄物の適正処理・削減
- #省エネルギー・省資源
- #生物多様性・環境保全

法人営業 [P.9~14, 17~19, 32]

グループ営業の中核として、国内ネットワークを駆使して、社会課題の解決に取り組んでいます。

事業活動例	取り組む社会課題
中小企業の事業承継支援	#中小企業の活性化 #地域の活性化 #高齢化社会
予防医療事業	#健康増進・健康寿命延伸 #高齢化社会
脱炭素化の支援	#気候変動/GHG排出削減
企業年金サービス	#高齢化社会 #労働力減少

自動車 [P.21~22]

車両による環境負荷低減や交通事故の削減、車両運行に伴うコンプライアンスの遵守・強化につながるサービスの提供を進めます。

事業活動例	取り組む社会課題
中古車リース事業/ 中古車販売事業/ 車両買取・売却代行サービス	#循環型経済の推進
メンテナンスリースサービス	#循環型経済の推進 #気候変動/GHG排出削減 #安心安全なモビリティ
レンタカー事業/ カーシェアリング事業	#循環型経済の推進 #地域の活性化
テレマティクスサービス	#気候変動/GHG排出削減 #安心安全なモビリティ #労働生産性向上
特殊車両の開発・販売	#労働生産性向上 #災害対応 #安心安全なモビリティ #地域の活性化 #高齢化社会

レンタル [P.15~16]

ESGに配慮した機器のレンタルや各種サービスの提供を強化します。

事業活動例	取り組む社会課題
中古機器販売事業	#循環型経済の推進
3Dプリンター事業	#イノベーション・技術革新促進 #労働生産性向上 #気候変動/GHG排出削減

不動産 [P.23~26]

安全・安心・快適性を第一に、環境に配慮して脱炭素化を実現すること、地域と共生することを事業推進における方針とします。

事業活動例	取り組む社会課題
環境に配慮した 不動産(住宅含む)の開発	#気候変動/GHG排出削減 #気候変動/再生エネルギーの普及・推進 #省エネルギー・省資源
水族館から未来の地球にバトンをつなぐ活動「AQTION!」	#生物多様性・環境保全 #地域の活性化
複合型まちづくり事業/ 再開発事業	#地域の活性化
サービスオフィスの運営	#循環型経済の推進 #労働生産性向上
リノベーション事業/ マンション修繕工事事業の推進	#循環型経済の推進

環境エネルギー [P.17~20]

持続可能な社会の実現に向けて、脱炭素社会と循環型社会の形成に貢献する事業を推進します。

事業活動例	取り組む社会課題
再生可能エネルギー発電事業	#気候変動/再生エネルギーの普及・推進
環境対応型電力供給サービス	#気候変動/GHG排出削減
省エネルギーサービス	#省エネルギー・省資源
廃棄物の再資源化および 廃棄物処理支援事業	#循環型経済の推進 #廃棄物の適正処理・削減
不用品リユース/リサイクル適正処理 サポート事業/金属リサイクル事業	#循環型経済の推進 #廃棄物の適正処理・削減
廃棄物利用バイオガス発電 施設	#気候変動/再生エネルギーの普及・推進 #循環型経済の推進 #廃棄物の適正処理・削減

生命保険 [P.30]

多様化するお客様の生き方や価値観に寄り添った商品・サービスの開発・提供を進めます。また、ESG投資に取り組めます。

事業活動例	取り組む社会課題
人生100年時代を生きる お客様に寄り添う商品・サービス	#高齢化社会
資産運用におけるESG投資	#ESGを考慮した投資・融資

社会

- #地域の活性化
- #高齢化社会
- #健康増進・健康寿命延伸
- #安心安全なモビリティ
- #中小企業の活性化
- #労働生産性向上
- #安全な労働環境
- #イノベーション・技術革新促進
- #災害対応
- #労働力減少
- #ESGを考慮した投資・融資
- #公共インフラ老朽化
- #安定した電力供給
- #ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン
- #人材育成
- #社員の健康と安全
- #人権の尊重

ガバナンス

- #コーポレート・ガバナンスの強化
- #リスクマネジメントの強化
- #コンプライアンスの徹底
- #お客さまへの適切な対応

銀行 [P.29]

ファイナンスでは、持続可能な社会の基盤となる産業を主な取引対象とします。また、個人のお客さまの長期的な資産形成をサポートする運用商品を提供します。

事業活動例	取り組む社会課題
オリックス銀行 サステナブル投融資 ポリシー	#ESGを考慮した投資・融資
環境に配慮した マンションへの融資	#省エネルギー・省資源 #気候変動/GHG排出削減
高齢化社会のニーズに 応える信託商品・サービス	#高齢化社会

クレジット [P.29]

常に個人のお客さまの視点に立ち、既存の金融サービスではニーズが充足されていないお客さまが利用できる商品の開発に取り組めます。

事業活動例	取り組む社会課題
お客さまの視点を 重視したローン事業	#ESGを考慮した投資・融資

事業投資・コンセッション [P.27~28]

投資先に対しサステナビリティを意識した経営を求め、それによる企業価値向上に努めます。また、社会課題の解決に資する産業を注力分野とします。

事業活動例	取り組む社会課題
社会課題の解決に資する プライベートエクイティ投資	#気候変動/GHG排出削減 #ESGを考慮した投資・融資 #健康増進・健康寿命延伸 #労働生産性向上 #労働力減少 #イノベーション・技術革新促進
地域のインフラを支える コンセッション事業	#気候変動/GHG排出削減 #地域の活性化 #公共インフラ老朽化

オリックスグループサイトでは、サステナビリティへの取り組みについて詳しくご紹介しています。詳細はこちらをご覧ください。
https://www.orix.co.jp/grp/company/sustainability/contributing_to_society/



輸送機器 [P.12]

航空機事業では、燃費効率の良い新型機種の保有割合を高めていきます。また、自社で所有する船舶は、環境負荷の低減ができる仕様を基本とします。

事業活動例	取り組む社会課題
航空機オペレーティング・ リースにおける環境配慮	#気候変動/GHG排出削減
船舶投資(自社保有・運航)に おける環境配慮	#気候変動/GHG排出削減 #生物多様性・環境保全
船舶ファイナンス (サステナブルリンク・ローン)	#気候変動/GHG排出削減

ORIX USA [P.31]

持続可能な成長を生み出し社会に貢献するために、サステナブルな投資への取り組み姿勢をより強化しています。

事業活動例	取り組む社会課題
中低所得者向け住宅への 取り組み	#ESGを考慮した投資・融資

ORIX Europe [P.31]

提供する投資ソリューションすべてにESGを取り入れ、サステナブル投資のリーダーとして、持続可能な社会と経済の発展に貢献する投資を推進します。

事業活動例	取り組む社会課題
サステナブル投資	#ESGを考慮した投資・融資

アジア・豪州 [P.31]

環境負荷の高い業種に対する与信残高の縮小や、既存投資先のESG推進のサポートを強化しています。

事業活動例	取り組む社会課題
環境負荷の高い与信残高の縮小	#ESGを考慮した投資・融資 #気候変動/GHG排出削減
社会課題の解決に資する プライベートエクイティ投資	#ESGを考慮した投資・融資 #気候変動/GHG排出削減

事業活動ではカバーできない領域でも積極的に活動を推進

オリックスグループは、事業を通じた社会への貢献に加え、事業活動だけではカバーしきれない社会・環境課題に対して、さまざまな取り組みを行っています。

子どものための活動

すみだ水族館・京都水族館による小学校での出張授業、オリックスグループ各社による職場体験など、次世代を担う子どもたちのためのさまざまな活動を行っています。またオリックス宮内財団は、地域の人々が子どもに食事や居場所を提供する「子ども食堂」への支援も継続して行っています。



子ども食堂への支援
(オリックス宮内財団)



出張授業
(すみだ水族館)

環境保全活動

オリックス銀行は、書面で交付している投資用不動産ローンなどの郵送書類がペーパーレス化されたお客様の数に応じて、植樹活動への寄付を行っています。オリックス宮内財団は、沖縄県内の子どもたちと一緒に沖縄サンゴ礁移植支援活動「SANGO ORIX」を推進しています。



東京都檜原村での植樹活動
(オリックス銀行)



沖縄サンゴ礁移植支援活動
(オリックス宮内財団)

オリックス宮内財団

社会福祉、将来を担う子ども・青少年、音楽・文化・芸術などの分野への支援を行うため、2006年にオリックス社会貢献基金を設立しました。2010年に公益財団法人に移行し、2014年から「オリックス宮内財団」としてさまざまな活動を行っています。

地域貢献活動

オリックス・バッファローズは、大阪市と連携協定を結び、小中学生を対象としたスポーツ教室の開催をはじめ、スポーツの推進、教育、広報などさまざまな分野において地域連携を図っています。オーストラリアでは、飢餓救済団体や若手ガン研究者の支援団体、子どもの教育支援団体をサポートしています。



慈善団体への支援/
オーストラリア
(ORIX Australia
Corporation Limited)



大阪市との連携
(オリックス・バッファローズ)

その他の活動

オリックス宮内財団は、2006年度から全国の社会福祉施設に福祉車両を寄贈するなど、社会福祉分野における活動を行っています。また、2007年度から毎年「肢体不自由児・者の美術展」で「オリックス賞」の授与を続けているほか、児童養護施設などの子どもたちをコンサートへ招待するなど、音楽・芸術分野での支援を行っています。



クラシックコンサートへの招待
(オリックス宮内財団)



福祉車両などを寄贈
(オリックス宮内財団)

オリックス・バッファローズでは、野球を通じて皆さまに「感動」、「興奮」、そして「夢」をお届けすることを使命とし、さまざまな取り組みを行っています。チーム運営のみにとどまらず、地域密着を目指したコミュニティ活動として青少年向けの野球教室を実施しているほか、高い知名度を生かし、さまざまなプロモーション活動の場をお客さまにご提供しています。



© ORIX Buffaloes



ウェブサイトはこちら

球団経営

1988年にオリックス・ブレーブスとして球団経営に参入。2004年にチーム名をオリックス・バッファローズに改め、本拠地を現在の京セラドーム大阪に移しました。より多くのファンの皆さまにプロ野球を楽しんでいただくため、主催試合では、女性ファン「オリ姫」のための企画や花火の打ち上げなど多彩なイベントを実施しています。



ご協賛・特別席

スポンサーシッププログラム

球団のさまざまな取り組みとコラボレーションした多数の宣伝プランから、お客さまの幅広いニーズに応じたプロモーション活動をお手伝いします。



広告スペース

プロ野球公式戦以外にもコンサートやライブなど多岐にわたり活用されているドームに、多様な広告スペースを設けてお客さまにご提供しています。



VISTA ROOM

ドーム6・7・8階にバルコニー席付き特別観覧室があります。ビジネスでのご接待などで贅沢に観戦をお楽しみいただけます。



シーズンシート

バッファローズ主催の公式戦全試合をご自身の「指定席」から観戦いただけます。チームの迫力あるプレーをプレミアムな席でご堪能ください。



コミュニティ活動

球団OBが社会貢献活動として大阪市内の小学校を中心に訪問し、ティーボール教室やキャリア教育を行っています。プロスポーツ選手として培ったキャリアを生かし、青少年の健全な成長の一助となるよう取り組んでいます。



会社名	主な事業	設立(取得)	オリックスグループ出資比率
法人営業・メンテナンスリース事業部門			
オリックス自動車株式会社	自動車リース、レンタカー、カーシェアリング、中古車販売・売却サポート	1973年6月	100%
オリックス・レンテック株式会社	電子計測器・IT関連機器等のレンタルおよびリース	1976年9月	100%
オリックス・キャピタル株式会社	ベンチャーキャピタル	1983年10月	100%
オリックス債権回収株式会社	サービシング	1999年4月	100%
エヌエスリース株式会社	リース、融資、その他金融サービス	(2002年7月)	100%
オリックス徳島株式会社	リース、その他金融サービス	(2005年10月)	95%
オリックス・ローン事務センター株式会社	個人向けローンの顧客対応、資産管理	2009年5月	99%
筑波リース株式会社	リース	(2010年6月)	95%
株式会社キューコーリース	リース、その他金融サービス	(2012年1月)	85%
株式会社フリール	医療機器のレンタル	(2013年5月)	100%
淀川変圧器株式会社	受変電・発電設備機器、各種変圧器、キューピクル等の製造、レンタル、販売	(2018年1月)	100%
不動産事業部門			
オリックス・インテリア株式会社	不動産賃貸、駐車場事業	(1987年1月)	100%
オリックス・ホテルマネジメント株式会社	旅館・ホテル・研修所運営	1997年1月	100%
オリックス不動産株式会社	不動産の投資・開発・賃貸・運営・管理	1999年3月	100%
オリックス・アセットマネジメント株式会社	不動産投資運用業	2000年9月	100%
株式会社調布自動車学校	自動車教習所運営	(2005年12月)	100%
オリックス不動産投資顧問株式会社	不動産投資運用、投資助言・代理	2007年9月	100%
オリックス水族館株式会社	水族館運営	2011年4月	100%
株式会社大京	不動産開発・販売、都市開発	(2019年1月)	100%
株式会社穴吹工務店	不動産開発・販売、建設請負	(2019年1月)	100%
株式会社大京アステージ	マンション管理、修繕工事、居住者サービス	(2019年1月)	100%
株式会社穴吹コミュニティ	マンション管理、修繕工事、居住者サービス	(2019年1月)	100%
株式会社大京穴吹建設	マンション修繕工事、土木建築工事、建物診断・耐震補強工事	(2019年1月)	100%
株式会社大京穴吹不動産	不動産の売買・仲介・賃貸借・管理	(2019年1月)	100%
オリックス・ファシリティーズ株式会社	総合ビル・賃貸マンション・その他不動産管理、不動産仲介、建築工事	(2019年1月)	100%
環境エネルギー事業部門			
オリックス環境株式会社	金属等再資源化物の取引、廃棄物の収集・運搬、中間処理	1998年4月	100%
オリックス資源循環株式会社	廃棄物の再資源化	2002年9月	100%
株式会社ユビテック	IoTソリューションの開発・提供、電子機器の設計・製造・品質保証、ソフトウェアの設計・開発・保守	(2010年7月)	57%
ONEエネルギー株式会社	太陽光パネル・蓄電システムなどの販売およびリース・レンタル等	2013年3月	70%
ジークライト株式会社	廃棄物最終処分場運営、ゼオライト採掘・販売	(2017年2月)	100%
オリックス・リニューアブルエナジー・マネジメント株式会社	再生可能エネルギーを利用した発電所の運営・管理・保守	2018年6月	100%
保険事業部門 ^{※1}			
オリックス生命保険株式会社	生命保険事業	1991年4月	100%
ライフタイムコンサルティング株式会社	保険代理業	2012年10月	100%
銀行・クレジット事業部門			
オリックス・クレジット株式会社	個人向け金融サービス業	1979年6月	100%
オリックス銀行株式会社	銀行事業	(1998年4月)	100%
輸送機器事業部門			
オリックス・マリタイム株式会社	船舶関連事業	1977年11月	100%
本社管理部門(セグメントには配分されない事業)			
オリックス保険サービス株式会社	保険代理業	1976年9月	100%
オリックス・システム株式会社	情報システム開発・運用	1984年3月	100%
オリックス野球クラブ株式会社	プロ野球球団経営	(1988年10月)	100%
株式会社大阪シティドーム	多目的ホールの経営・管理、スポーツ等各種イベントの企画・制作・運営	(2006年9月)	90%
オリックス・ビジネスセンター沖縄株式会社	事務センター、コンタクトセンター	1999年11月	100%
オリックス業務支援株式会社	事務代行、施設管理・運営	2007年4月	100%

(2023年3月31日現在)

国名	会社名	主な事業	設立(取得)	オリックスグループ出資比率		
米州	米国	ORIX Corporation USA	法人向け金融サービス	1981年8月	100%	
		Boston Partners Global Investors, Inc.	資産運用	(2013年7月)	100%	
		Harbor Capital Advisors, Inc.	資産運用	(2013年7月)	100%	
		Lument Real Estate Capital Holdings, LLC ※2	ローン組成、資産運用	2013年9月	100%	
		Boston Financial Investment Management, LP.	ファンド組成・運用	(2016年7月)	100%	
		NXT Capital Group, LLC	ローン組成、資産運用	(2018年8月)	100%	
		ブラジル	RB Capital S.A.	不動産証券化、資産運用、不動産開発・投資	(2016年12月)	64%
東アジア	香港	ORIX Asia Limited	リース、融資、自動車リース、銀行事業	1971年9月	100%	
		ORIX Asia Capital Limited	エクイティ投資、融資	1973年7月	100%	
		ORIX Finance Services Hong Kong Limited	リース、融資、個人向け金融サービス業	(2002年5月)	100%	
		ORIX Asia Asset Management Limited	投資顧問、資産運用	2021年3月	100%	
	台湾	ORIX Taiwan Corporation	リース、割賦、保険代理業	(1991年2月)	100%	
		ORIX Auto Leasing Taiwan Corporation	自動車リース	1998年4月	100%	
		ORIX Taiwan Asset Management Company	不良債権投資、サービシング	2004年11月	100%	
	韓国	ORIX Capital Korea Corporation	自動車リース、リース、融資	2004年2月	100%	
		ORIX Private Equity Korea Corporation	ファンド運営・管理	2010年3月	100%	
	中国	ORIX China Corporation	リース、レンタル	2005年8月	50%	
ORIX (China) Investment Co.,Ltd.		リース、エクイティ投資、その他金融サービス	2009年12月	100%		
ORIX China Industrial Holdings Limited		リース、エクイティ投資、その他金融サービス	2021年9月	50%		
東南アジア	シンガポール	ORIX Leasing Singapore Limited	リース、割賦、融資	1972年9月	50%	
		ORIX Investment and Management Private Limited	エクイティ投資、融資	1981年5月	100%	
	マレーシア	ORIX Leasing Malaysia Berhad	リース、融資	1973年9月	100%	
	インドネシア	PT. ORIX Indonesia Finance	リース、自動車リース	1975年4月	85%	
		PT Sinar Mitra Sepadan Finance	個人事業者および個人向け中古車ローン	(2015年11月)	85%	
	フィリピン	ORIX METRO Leasing and Finance Corporation	リース、自動車リース、融資	1977年6月	40%	
	タイ	Thai ORIX Leasing Co., Ltd.	リース、自動車リース、レンタカー	1978年6月	96%	
	南アジア	パキスタン	OLP Financial Services Pakistan Limited*	機械設備リース、自動車リース、融資	1986年7月	49%
		インド	ORIX Auto Infrastructure Services Limited	自動車リース、ITリース、レンタカー、リース、商用車担保ローン、不動産担保ローン	1995年3月	99%
	大洋州	オーストラリア	ORIX Australia Corporation Limited	自動車リース、トラックレンタル	1986年7月	100%
ニュージーランド		ORIX New Zealand Limited	自動車リース	1988年12月	100%	
欧州	アイルランド	ORIX Aviation Systems Limited	航空機リース、資産管理	1991年3月	100%	
	オランダ	ORIX Corporation Europe N.V.	欧州事業統括会社	(2013年7月)	100%	
		Robeco Institutional Asset Management B.V. (RIAM)	資産運用	(2013年7月)	100%	
		Transtrend B.V.	資産運用	(2013年7月)	100%	
	英国	ORIX Corporation UK Limited	エクイティ投資	2018年1月	100%	
		Gravis Capital Management Ltd.	ファンド運営・管理	(2021年1月)	70%	
スペイン	Elawan Energy S.L.	風力および太陽光発電所の開発・運営	(2021年7月)	100%		

※1 2023年10月、株式会社ライフアシスト削除

※2 2023年1月1日付けで社名をORIX Real Estate Capital Holdings, LLCから[Lument Real Estate Capital Holdings, LLC]に変更。

注) 1.上場企業は*印で表示しています。 2.上記以外にも拠点を設け、合計28カ国・地域に展開しています。

(2023年3月31日現在)

www.orix.co.jp



環境に配慮したFSC®認証紙と
植物油インキを使用しています。

